

学生の確保の見通し等を記載した書類

目次

1	学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	2
(1)	国際教養学研究所を設置する順天堂大学の現状把握・分析	2
(2)	地域・社会的動向等の現状把握・分析	3
(3)	国際教養学研究所の趣旨目的, 教育内容, 定員設定等	3
(4)	学生確保の見通し	5
ア	学生確保の見通しの調査結果	5
イ	国際教養学研究所の分野の動向	7
ウ	中長期的な 22 歳人口の全国的, 地域的動向等	8
エ	競合校の状況	11
オ	既設研究科の学生確保の状況	12
(5)	学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果	13
2	人材需要の動向等社会の要請	14
(1)	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的 (概要)	14
(2)	上記 (1) が社会的, 地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであること の客観的な根拠	15

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 国際教養学研究科を設置する順天堂大学の現状把握・分析

本学は、大学をとりまく環境変化や社会的要請に応じ、本学の理念・目的を踏まえ、現在7学部・3研究科（2023（令和5）年4月以降、8学部・4研究科）を設置している。学部・研究科間の相乗（シナジー）効果、規模の経済性を追求すべく、学部・大学院合わせて在学生1万人規模の「健康総合大学・大学院大学」へと発展させることを目標としている。2022（令和4）年4月には、5つ目のキャンパスとして、千葉県浦安市に「浦安・日の出キャンパス」を開学した。同キャンパスには、3期に分けて学部を開設していく計画がある。第1期として、2022（令和4）年度に医療科学部（臨床検査学科、臨床工学科）を開設した。第2期として、2023（令和5）年度に健康データサイエンス学部、第3期として、2024（令和6）年度に薬学部（仮称）の開設を予定している。大学院では、2023（令和5）年度に保健医療学研究科（修士課程）を開設する。本学は、健康総合大学として、グローバル社会で医療・健康・保健・福祉を支える人材の育成・輩出に取り組んでいる。

本学の創立は、江戸後期の1838年にまで遡り、学祖・佐藤泰然が江戸薬研堀に開いた蘭医学塾和田塾を起源とする。新しい外科の導入と西洋文化の受容に積極的に取り組み、日本の医学の近代化に尽力した。この創立の精神が、現代にも受け継がれており、本学の6つの医学部附属病院には、アジアを中心に多国籍の医師、研修医、留学生が数多く在籍するなど、本学は伝統的に海外との交流が盛んである。

このような伝統と背景があり、2015（平成27）年4月に本学国際教養学部は開設された。開設時の入学定員は120名、2019（令和元）年4月からは240名として学生を受け入れている。学生は、1年次及び2年次には、教養科目を通してグローバルな視野を培うと共に、徹底した外国語教育により、国際性の基礎である語学力を築き、3年次及び4年次では、これまでの基礎力を土台に、専門科目及びゼミナールにより深い専門性と更なる国際対応力を磨く。学生の中には、大学院に進学し、更に専門性を高めたいとの要望を持つ者がいるが、直接的に関連する専攻分野が本学の大学院に無い現状がある。

本学の大学院には、4つの研究科（医学研究科（修士課程・博士課程）、スポーツ健康科学研究科（博士前期課程・博士後期課程）、医療看護学研究科（博士前期課程・博士後期課程）、保健医療学研究科（修士課程））が開設されており、研究科の枠を超えた共同研究が盛んに行われている。これら共同研究の成果として数多くのイノベーションが生まれ、社会的課題の解決、社会実装に繋がっている。しかしながら、このイノベーションの活用の過程で、プロジェクトチームの参加者に人文社会科学系研究者の少なさが課題となっており、国際教養学部を基礎とする大学院の設置により、文系・理系を問わない必要な専門分野の組み合わせによる協働が容易となることが期待されている。

(2) 地域・社会的動向等の現状把握・分析

新型コロナウイルス感染症の拡大により、グローバルな人的交流が激減しているが、日本の少子化・人口減少や高齢化、グローバル化の進展、地球規模の人類共通の課題の増大などの社会的動向を鑑みると、引き続きグローバル人材の養成は、高等教育機関に求められる社会的な要請である。

グローバルに活躍する人材とは、「第3期教育振興基本計画」(2018(平成30)年6月15日閣議決定)において、「日本が抱える社会課題や地球規模課題を自ら発見し、解決できる能力を有し」、「国内外の様々な場において、外国語で躊躇せず意見を述べ、他者と交流し、共生していくために必要な力等」を持つ人材であることが述べられている。大都市圏では、このようなグローバル人材の育成を継続的に支援する動きがあり、特に東京都では、令和4年3月に「東京グローバル人材育成指針」を発表し、都内公立小学校、中学校及び高等学校に対し「東京型グローバル人材育成モデル」を通じて、世界で活躍できる人材の育成を主体的・自律的に進めるよう求めている。さらに「2040年には、東京に暮らす約10人に1人が外国人となることが見込まれ」(「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた取り組み調査・研究報告書」(独立行政法人国際協力機構、2022年3月))ており、このような情勢を踏まえると、小・中・高等学校に続く高等教育において「他者と交流し、共生していくために必要な力等」を持つグローバル人材を育成することが、将来の東京都が抱えるであろう価値観の多様化、社会構造の複雑化等を背景とした人権課題を解決するために必要となることが予想される。

(3) 国際教養学研究科の趣旨目的、教育内容、定員設定等

本学が国際教養学研究科を設置することで、①本学国際教養学部卒業生のうち、大学院への進学を希望する者の受け皿ができること、②グローバル人材として大学院レベルでの教育を受けたいという学生、社会人の要望に応えること、③本学全体の研究機能の強化を図ることができることと考える。

国際教養学研究科では、グローバル人材として必要な課題解決能力、高度な英語力を含むグローバル化に対応した優れたコミュニケーション能力、さらにウェルビーイングの実現、SDGsで掲げられている17の目標(Goal)の3番目「すべての人に健康と福祉を(“GOOD HEALTH AND WELL-BEING”)」を学ぶことができる。

入学定員は5名とし、入学試験は一般選抜のみを実施する。一般選抜は、本学の学部学生をはじめ、他大学の学部学生及び社会人などのうち、大学院修士課程の入学資格を満たす者を対象に広く募集する。この定員設定には、少人数による授業、対話・討論型、双方向的な授業を重視し、教育効果を十分に上げられるようにしたいという本学の狙いがある。

入学金、授業料等の学生納付金は、本学の既存の研究科の額に倣い設定した。本

学の既存の研究科は、大学院への進学を奨励し、大学院生の経済的負担を軽減するために、その入学金、授業料を国立大学の入学金 282,000 円、授業料 535,800 円と同水準とし、それに施設設備費 50,000 円を加えた額に設定している。

また、本学の学生納付金について、同じ東京都内にあり、専攻分野の近い大学院を競合校として比較を行った。競合校と比較すると 2 番目に安価であり競合優位性を有し、妥当な水準にあると考えられる。

表 1 学生納付金の額（本学の既存研究科との比較）

	入学金	学生納付金		計
		初年度	2 年次	
順天堂大学国際教養学研究科国際教養学専攻(修士課程)	200,000 円	625,000 円	625,000 円	1,450,000 円
順天堂大学医学研究科(修士課程)	200,000 円	575,000 円	575,000 円	1,350,000 円
順天堂大学スポーツ健康科学部(博士前期課程)	200,000 円	625,000 円	625,000 円	1,450,000 円
順天堂大学医療看護学研究科(博士前期課程)	200,000 円	625,000 円	625,000 円	1,450,000 円
順天堂大学保健医療学研究科(修士課程)	200,000 円	625,000 円	625,000 円	1,450,000 円

表 2 学生納付金の額（本学の既存研究科との比較）

	入学金	学生納付金		計
		初年度	2 年次	
順天堂大学国際教養学研究科国際教養学専攻	200,000 円	625,000 円	625,000 円	1,450,000 円
早稲田大学国際コミュニケーション研究科国際コミュニケーション専攻	200,000 円	749,000 円	949,000 円	1,898,000 円
上智大学グローバル・スタディーズ研究科国際関係論専攻, 地域研究専攻, グローバル社会専攻, 国際協力学専攻	200,000 円	720,000 円	720,000 円	1,640,000 円
創価大学国際平和学研究科国際平和学専攻	200,000 円	620,000 円	620,000 円	1,440,000 円
国際基督教大学アーツ・サイエンス研究科心理・教育学専攻, 公共政策・社会研究専攻, 比較文化専攻, 理学専攻	300,000 円	1,251,000 円	1,251,000 円	2,802,000 円
立教大学異文化コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻	225,000 円	690,000 円	690,000 円	1,605,000 円

(4) 学生確保の見通し

ア 学生確保の見通しの調査結果

学生確保の見通しを次の方法により調査した。

入学意向アンケート調査の概要	
期間：	2022（令和4）年9月～2022（令和4）年11月
対象：	①順天堂大学国際教養学部の学部1～3年生 702人 ②順天堂大学国際教養学部の卒業生 448人 ③「国際教養学研究科」（仮称）採用意向アンケートを郵送した，356件の企業・機関における勤務者 1,068人 (1企業・機関につき3人の勤務者へ依頼)
方法：	・学部生 1・2年生は，学年全体イベント開催時にアンケート回答時間を設け，アンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを配布し，その場で回答済アンケートを回収した。 3年生はゼミナール終了後にアンケート回答時間を設け，アンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを配布し，その場で回答済アンケートを回収した。 ・社会人 国際教養学部卒業生に対しては，各人の住所にアンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを郵送し，回答を求めた。 採用意向アンケートの協力を求めた企業・機関における勤務者に対しては，採用意向アンケートとともに本調査のアンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを郵送し，各組織内で関心のある方に回答いただくよう依頼した。

本学国際教養学部の在学生に行ったアンケート調査では，52人が受験意向を示し，そのうち28人が進学意向を示した。令和6年に大学院に進学する可能性の高い学部3年生に集計対象を限定し，さらに学問分野・希望進路・関心でクロス集計した結果では，12人が受験意向を示し，そのうち8人が進学意向を示した。

これは，本学大学院国際教養学研究科が予定する入学定員の5名を上回る結果であり，本研究科の学生確保の見通しは問題ないと判断できる。

【学部生】 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称） への受験・進学意欲 クロス集計											
学年（問3）		学問分野（問4）		希望進路（問5）		興味・関心（問6）		受験意欲（問7）		入学意欲（問8）	
選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数
学部3年生	151	国際関係・外国語	117	大学院進学	18	興味・関心をもった	16	受験したい	12	進学したい	8
										併願大学院の結果によっては進学したい	4
								社会人経験を経てから受験したい	1	進学したい	1
										併願大学院の結果によっては進学したい	0
無回答	0										

図1 【学部生】 国際教養学研究所（仮称） への受験・進学意欲 クロス集計

また、同研究科について社会人に行ったアンケート調査では、6人が受験意向を示し、6人全員が進学意向を示した。さらに、学問分野・希望進路・関心でクロス集計した結果では、2人が受験意向を示し、その2人ともが進学意向を示した。社会人においても一定程度の受験意向、進学意向が見込まれることがわかった。

【社会人】 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称） への受験・進学意欲 クロス集計											
最終学歴（問4）		学問分野（問5）		興味・関心（問6）		受験意欲（問7）		入学意欲（問8）			
選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数		
大学（本学以外） 大学（本学） 大学院（修士課程、 専門職学位課程） 大学院（博士課程）	79	国際関係・外国語	44	興味・関心をもった	22	受験したい	2	進学したい	2		
								併願大学院の結果によっては進学したい	0		
						時期は未定だが、受験したい	3	進学したい	3		
								併願大学院の結果によっては進学したい	0		
無回答	0										

図2 【社会人】 国際教養学研究所（仮称） への受験・進学意欲 クロス集計

【資料1】 順天堂大学大学院国際教養学研究所国際教養学専攻（仮称）設置構想に係るアンケート調査（入学意向）報告書
（令和5年2月17日株式会社高等教育総合研究所）

イ 国際教養学研究所の分野の動向

文部科学省の学校基本調査のうち、専攻分野別大学院入学状況の修士課程の数値を見ると、本学大学院国際教養学研究所の区分として想定される「その他」の2022（令和4）年度の入学志願者は19,060人、入学者は11,686人であり、2012（平成24）年度の入学志願者12,612人、入学者7,292人と比較し、増加している。この「その他」の区分は、学校基本調査の学科系統分類表を見ると、いわゆる国際系だけでなく、学際系と言われる専攻分野が多く含まれている。これのみで国際系、学際系を学ぶことができる修士課程の需要が多いと判断するのは難しいが、入学志願者数は工学系の次に多く、本学大学院国際教養学研究所5名の定員を満たすだけの需要はあると見込まれる。

表3 専攻分野別 大学院入学状況 修士課程（2022年（令和4年）5月1日現在）

区分	区分	入学志願者	入学者
令和3年度	計	120,081人	74,325人
令和4年度	計	120,640人	75,749人
令和4年度	人文科学	9,512人	4,145人
令和4年度	社会科学	16,817人	6,267人
令和4年度	理学	9,084人	6,418人
令和4年度	工学	42,571人	32,894人
令和4年度	農学	5,493人	4,368人
令和4年度	保健	7,371人	5,408人
令和4年度	商船	23人	15人
令和4年度	家政	574人	429人
令和4年度	教育	3,560人	1,917人
令和4年度	芸術	6,575人	2,202人
令和4年度	その他	19,060人	11,686人

出典：学校基本調査（文部科学省）（下線筆者）

表4 専攻分野別 大学院入学状況 修士課程（2012年（平成24年）5月1日現在）

区分	区分	入学志願者	入学者
平成23年度	計	128,201人	79,385人
平成24年度	計	117,705人	74,985人
平成24年度	人文科学	10,602人	5,063人
平成24年度	社会科学	14,414人	7,206人
平成24年度	理学	10,372人	6,418人
平成24年度	工学	44,708人	32,424人
平成24年度	農学	5,844人	4,310人
平成24年度	保健	6,899人	4,986人
平成24年度	商船	39人	25人
平成24年度	家政	605人	437人
平成24年度	教育	7,896人	4,635人
平成24年度	芸術	3,714人	1,982人
平成24年度	その他	12,612人	7,292人

出典：学校基本調査（文部科学省）（下線筆者）

ウ 中長期的な 22 歳人口の全国的、地域的動向等

文部科学省の学校基本調査によると、2022（令和 4）年度に大学院修士課程に入学した者は 75,749 人いる。そのうち 21 歳以下は 332 人、22 歳は 39,872 人である。2022（令和 4）年 4 月 15 日に公表された総務省統計局の人口推計によると、2021（令和 3）年 10 月 1 日現在の 21 歳人口は 124.5 万人であったため、2022（令和 4）年度に大学院修士課程に入学した 21 歳以下と 22 歳の合計値である 40,204（332+39,872）人を 124.5 万人で割ると 3.2%となる。一方で 2012（平成 24）年度の同数値は、大学院修士課程に入学した者は 74,985 人、うち 21 歳以下（299 人）と 22 歳（38,705 人）の合計値は 39,004 人であり、これを当時の 22 歳人口の 124.2 万人で割ると 3.1%となる。このことから 22 歳人口に占める大学院修士課程の入学者の割合は過去においては概ね 3.15%と仮定することができる。この割合を 2021（令和 3）年 10 月 1 日現在の 11 歳人口 106.3 万人に掛けると 33,485 人となる。このことから学部を卒業して大学院修士課程に直接進学する学生数の推計値は、少子化の影響で 10 年後には 6,719 人減少（16.7 ポイント減少）し、厳しい数値となる。

また社会人の大学院入学者を見ると、2022（令和 4）年度では修士課程 6,833 人、専門職学位課程 4,600 人の合計 11,433 人であり、2012（平成 24）年度の修士課程 7,477 人、専門職学位課程 3,181 人の合計 10,658 人と比較すると、全体は微増しているものの、修士課程においては社会人の入学者は減少している。

しかしながら、令和 4 年学校基本調査確報報道発表資料（文部科学省）を見ると、大学（学部）卒業後の進学率は 2011（平成 23）年 3 月の 15.0%から、2020（令和 2）年 3 月の 11.3%まで年々下がり続けたものの、そこから持ち直し 2022（令和 4）年 3 月は 12.4%まで回復している。

地域的動向として文部科学省の学校基本調査の都道府県別大学院学生数を見ると、2022（令和 4）年度では大学院学生数 261,782 人のうち、東京都には 75,029 人（28.7%）、さらに東京（23 区）には 61,766 人（23.6%）が在籍している。これを、2012（平成 24）年度の大学院学生数 263,289 人、東京都 71,363 人（27.1%）、東京（23 区）57,228 人（21.7%）と比較すると、大学院学生が大都市圏に集まる傾向は今後も続くことが想定される。

以上より、中長期的な 22 歳人口の推計を見ると、学部から大学院修士課程に直接進学する学生数は少子化の影響により減少すると思われるが、大都市圏への学生の集中状況を考慮すると、本学国際教養学研究所への影響は、5 名という入学定員の設定から軽微であると考えられる。

また、社会人の修士課程及び専門職学位課程への入学者数は、リカレント教育やリスキリングの重要性が注目を集めるなかでも、それほど増加していない。総務省の「ICT によるインクルージョンの実現に関する調査研究」（2018）によると、

他の世代より 20 代や 30 代で学び直しや職業訓練の必要性を強く感じているとの結果が出ている。このことから社会人の学び直しの需要は、学部卒業後に社会人経験を経て数年後に現れるものであり、複数の世代間に渡る需要であることから少子化による影響を受けにくいと思われる。本学においても今後、大学院入学前の既修得単位（大学院で科目等履修生として修得した単位を含む）の認定制度、長期履修制度、大学院設置基準第 14 条特例による柔軟な開講時間などを上手く利用してもらうことを通じて、社会人の学び直しの需要を取り込み、少子化の影響をさらに軽微にすることができると思われる。

表 5 大学院入学状況 修士課程

区分	入学志願者	入学者
2012（平成 24）年度	117,705 人	74,985 人
2013（平成 25）年度	114,041 人	73,353 人
2014（平成 26）年度	111,706 人	72,856 人
2015（平成 27）年度	109,480 人	71,965 人
2016（平成 28）年度	109,090 人	72,380 人
2017（平成 29）年度	112,608 人	73,441 人
2018（平成 30）年度	116,125 人	74,091 人
2019（平成 31）年度	117,296 人	72,574 人
2020（令和 2）年度	117,869 人	71,954 人
2021（令和 3）年度	120,081 人	74,325 人
2022（令和 4）年度	120,640 人	75,749 人

出典：学校基本調査（文部科学省）（下線筆者）

表 6 人口推計（2021 年（令和 3 年）10 月 1 日現在）

年齢	人口
11 歳	1,063 千人
21 歳	1,245 千人
22 歳	1,247 千人

出典：人口推計（総務省統計局）2022 年 4 月 15 日公表（下線筆者）

表 7 大学院年齢別入学者数 修士課程（2022 年（令和 4 年）5 月 1 日現在）

区分	区分	計
令和 3 年度	計	74,325 人
令和 4 年度	計	75,749 人
令和 4 年度	21 歳以下	332 人
令和 4 年度	22 歳	39,872 人
略	略	略
上記「計」のうち	社会人	6,833 人

出典：学校基本調査（文部科学省）2022 年 12 月 21 日公表（下線筆者）

表 8 大学院年齢別入学者数 専門職学位課程（2022 年（令和 4 年）5 月 1 日現在）

区分	区分	計
令和 3 年度	計	8,295 人
令和 4 年度	計	9,074 人

令和4年度	21歳以下	292人
令和4年度	22歳	2,220人
略	略	略
<u>上記「計」のうち</u>	<u>社会人</u>	<u>4,600人</u>

出典：学校基本調査（文部科学省）2022年12月21日公表（下線筆者）

表9 人口推計（2012年（平成24年）10月1日現在）

年齢	人口
21歳	1,221千人
22歳	1,242千人

出典：人口推計（総務省統計局）2013年4月16日公表（下線筆者）

表10 大学院年齢別入学者数 修士課程（2012年（平成24年）5月1日現在）

区分	区分	計
平成23年度	計	79,385人
平成24年度	計	74,985人
<u>平成24年度</u>	<u>21歳以下</u>	<u>299人</u>
<u>平成24年度</u>	<u>22歳</u>	<u>38,705人</u>
略	略	略
<u>上記「計」のうち</u>	<u>社会人</u>	<u>7,477人</u>

出典：学校基本調査（文部科学省）2012年12月21日公表（下線筆者）

表11 大学院年齢別入学者数 専門職学位課程（2012年（平成24年）5月1日現在）

区分	区分	計
平成23年度	計	8,073人
平成24年度	計	7,545人
平成24年度	21歳以下	62人
平成24年度	22歳	1,912人
略	略	略
<u>上記「計」のうち</u>	<u>社会人</u>	<u>3,181人</u>

出典：学校基本調査（文部科学省）2012年12月21日公表（下線筆者）

表12 大学（学部）卒業後の状況

区分	卒業生	進学者（率）	（再掲）進学者のうち就職している者
2011（平成23）年3月	552,358人	82,657人（ <u>15.0%</u> ）	74人
2012（平成24）年3月	558,692人	76,856人（13.8%）	77人
2013（平成25）年3月	558,853人	72,822人（13.0%）	98人
2014（平成26）年3月	565,573人	71,387人（12.6%）	77人
2015（平成27）年3月	564,035人	68,958人（12.2%）	49人
2016（平成28）年3月	559,678人	67,563人（12.1%）	68人
2017（平成29）年3月	567,763人	67,734人（11.9%）	70人
2018（平成30）年3月	565,436人	66,830人（11.8%）	59人
2019（平成31）年3月	572,639人	65,355人（11.4%）	88人
2020（令和2）年3月	573,947人	64,627人（ <u>11.3%</u> ）	200人
2021（令和3）年3月	583,518人	68,776人（11.8%）	149人
2022（令和4）年3月	590,137人	73,106人（ <u>12.4%</u> ）	219人

出典：令和4年学校基本調査確報報道発表資料（文部科学省）（下線筆者）

表 13 都道府県別 大学院学生数

区分	区分	計
令和3年度	計	257,128人
令和4年度	計	261,782人
令和4年度	東京都	75,029人
令和4年度	東京(23区)	61,766人

出典：学校基本調査（文部科学省）2022年12月21日公表（下線筆者）

表 14 都道府県別 大学院学生数

区分	区分	計
平成23年度	計	272,566人
平成24年度	計	263,289人
平成24年度	東京都	71,363人
平成24年度	東京(23区)	57,228人

出典：学校基本調査（文部科学省）2012年12月21日公表（下線筆者）

エ 競合校の状況

競合校として、本研究科と同じ東京都内にあり、基礎となる学部の学科が同じ大学院及び類似した専攻を持つ大学院をあげて、各研究科の収容定員充足率を調べた。なお、各研究科の入学志願状況等（志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、定員充足率）は、各大学の公式ウェブサイトにおける当該情報の開示状況が不揃いで比較に適さなかったため、収容定員充足率を比較した。

各研究科の収容定員充足率は、早稲田大学国際コミュニケーション研究科 1.37 倍、上智大学グローバル・スタディーズ研究科 1.08 倍（研究科単位：151 人/140 人）、創価大学国際平和学研究科 0.78 倍、国際基督教大学アーツ・サイエンス研究科 0.80 倍（研究科単位：134 人/168 人）、立教大学異文化コミュニケーション研究科 0.73 倍となっており、公益財団法人大学基準協会の評価に係る各種指針において、定員未充足とされる 0.50 未満（修士課程）を大きく超えている。

競合校の状況から学生確保に有利に働く要素を考えると、本研究科は、①収容定員充足率が 1.0 倍を超えている早稲田大学の国際コミュニケーション専攻と上智大学のグローバル社会専攻と同じように英語による教育・研究指導が行われること、②競合校のなかでもキャンパスの立地上優位にあること（最寄りの御茶ノ水駅、水道橋駅はオフィスワーカーが多く働く丸の内・八重洲エリアから電車で 10 分圏内、山手線各駅からも 30 分以内）、③先述した学生納付金における優位性があること、などが挙げられる。

これらのことから競合校のなかにあっても相対的な競争優位性を確保し、定員を充足できると考えられる。

表 15 競合校の収容定員充足率（2022（令和4）年5月1日現在）

大学名	研究科名	専攻名	収容定員	現員	収容定員充足率	所在地
早稲田大学	国際コミュニケーション研究科	国際コミュニケーション専攻	100人	137人	1.37	東京都新宿区
上智大学	グローバル・スタディーズ研究科	国際関係論専攻	30人	21人	0.70	東京都千代田区
		地域研究専攻	30人	13人	0.43	
		グローバル社会専攻	60人	112人	1.87	
		国際協力学専攻	20人	5人	0.25	
創価大学	国際平和学研究科	国際平和学専攻	32人	25人	0.78	東京都八王子市
国際基督教大学	アーツ・サイエンス研究科	心理・教育学専攻	56人	31人	0.55	東京都三鷹市
		公共政策・社会研究専攻	60人	78人	0.77	
		比較文化専攻	34人	18人	0.53	
		理学専攻	18人	7人	0.39	
立教大学	異文化コミュニケーション研究科	異文化コミュニケーション専攻	40人	29人	0.73	東京都豊島区

出典：各大学公式ウェブサイト

オ 既設研究科の学生確保の状況

本学の既設研究科はいずれも収容定員充足率は1.00倍を超えている。また、同じ東京都文京区に開設している大学院医学研究科医科学専攻（修士課程）の収容定員充足率は、過去5年間で収容定員を3倍にしているが、一度も1.00を割って

いない。

表 16 順天堂大学の収容定員充足率（2022（令和 4）年 5 月 1 日現在）

大学名	研究科名	専攻名	収容定員	現員	収容定員充足率	所在地
順天堂大学	医学研究科	医科学専攻	120 人	175 人	1.46	東京都文京区
	スポーツ健康科学研究科	スポーツ健康科学専攻	122 人	128 人	1.05	千葉県印西市
	医療看護学研究科	看護学専攻	54 人	61 人	1.13	千葉県浦安市

表 17 順天堂大学医学研究科医科学専攻の収容定員充足率の推移

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
収容定員	40 人	50 人	70 人	100 人	120 人
現員	68 人	77 人	102 人	141 人	175 人
収容定員充足率	1.70	1.54	1.46	1.41	1.46

（5）学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

大学院説明会の開催、ウェブサイトによる情報発信のほか、オープンキャンパス、サマースクール・ウィンタースクールを開催する。サマースクール・ウィンタースクールでは、大学院への入学準備を目的として、授業を履修し、ワークショップでリサーチの方法を学ぶ。参加者には、本学の学部生との交流を通じて、本研究科の教育内容を知ってもらい、入学に備えてもらう。このサマースクール・ウィンタースクールは大学院へのリクルーティングの場として、優秀な学生を早期に取り込む効果を見込んでおり、2023（令和 5）年の夏より大学院医学研究科において実施を予定している。この実績を踏まえて、本研究科にも導入する予定である。

本研究科の基礎となる国際教養学部の在学生に対しては、キャリア教育の一環として就職ガイダンス、個別就職相談に加えて、大学院進学相談会、ゼミナール担当教員による個別進学相談を実施する。希望者には、大学院講義・演習や研究指導の見学を許可し、大学院生をメンターとして学修を通じた動機づけを行う。適切な目標設定を個別に行うことで、進学を促すだけでなく、学位取得後の将来ビジョンを示し、内発的な動機づけによる継続的な学修意欲の形成へと誘引する。

また、社会人学生の確保に向けた取組として、入学試験における配慮は行わない

が、社会人が学びやすい環境・制度を整えて、無理なく課程を修了できるように入学後の配慮を行う。都心という好立地，修了の要件として特定の課題についての研究の成果の審査が認められること，セメスター制，大学院入学前の既修得単位（大学院で科目等履修生として修得した単位を含む）の認定制度，長期履修制度，大学院設置基準第14条特例による柔軟な開講時間などが活用できることを広報する。

さらに本研究科では，コースワークの履修を1年次に修了させることができるため，2年次の研究指導科目では，オンラインによる研究指導を上手く取り入れて，家庭や仕事との両立に配慮した履修計画を立てることが可能であることも広報する。

上記により，大学院修士課程に直接進学する学生と社会人学生の大学院への進学需要を取り込むことが可能であると考ええる。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

本研究科の設置は，現在進行中のグローバルで複合的な危機を乗り越えるために必要な教養教育である国際教養教育を大学院レベルでの教育に伸長することで，より高度な課題解決能力を持った人材を求める社会の声に応えるものである。この社会的要請への応答として，本研究科において，大学院レベルでのグローバル人材の養成を行う。

企業によるグローバル人材の獲得需要は依然として旺盛であり，学部レベルでのグローバル人材育成のための教育を受けた学生だけでなく，修士課程を修了した学生が有する能力・強みが認知されつつある中で，さらに高度なグローバル人材としてのスキルや専門性を持った人材が求められつつある。

本研究科は，高い専門的知識とコミュニケーション力に基づいて，グローバル社会における保健医療を含む諸問題や持続可能な社会構築のための諸課題を分析し，国や地域を越えて他者と協議し，その解決に向けて貢献することのできる次に掲げる人材を養成することを基本的な目的とする。

- ①多様性と自他の違いを認め尊重しつつ，相互信頼と連帯・協働の輪を広げ，グローバル化のなかでも持続可能な社会を実現するために必要な知性・智恵・実践的能力（市民的教養）を身に付けた高度グローバル人材

また，博士課程の準備課程（研究者養成の第一段階）として，次に掲げる人材の養成も一部行う。

- ②グローバルに関するさまざまな事象についての問題意識を持ち，その問題意識か

ら研究テーマを設定し、先行研究を読み解くなかで適切な研究方法を選択し、必要な情報を収集・分析して、結論を導くことができる研究者

これらの人材は、「第3期教育振興基本計画」（2018（平成30）年6月15日閣議決定）における「日本が抱える社会課題や地球規模課題を自ら発見し、解決できる能力を有し」、「国内外の様々な場において、外国語で躊躇せず意見を述べ、他者と交流し、共生していくために必要な力等」を持つ人材、また経済産業省が今後の人材政策などを検討するために設置した「未来人材会議」による「未来人材ビジョン」（令和4年5月）における「グローバルな社会課題を解決する意欲」「多様性を受容し他者と協働する能力」を持つ人材と符合する。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

東京都が公表した『『未来の東京』戦略 version up 2023』（2023（令和5）年1月）によると、「国際感覚の醸成やスキルアップによる産業構造の転換への対応など、世界で活躍できる人材の育成・輩出」「多様性や包摂性を一層高め、誰一人取り残さない共生社会の実現」が都政の長期計画として掲げられており、本研究科が養成する人材が社会的、地域的な人材需要の動向を踏まえたものであることが分かる。

また、総務省が2017（平成29）年7月に公表した「グローバル人材育成の推進に関する政策評価書」には、グローバル人材の主要な需要者である海外進出企業4,932社に対して実施された意識調査の結果が記載されており、それによると「海外事業に必要な人材については、約7割の企業（690社）が不足又はどちらかといえば不足していると回答」している。この調査は海外進出企業を対象としているが、「インバウンド対応を行っている企業については、グローバル人材を確保できている企業は僅か15.7%で、68.6%もの企業が不足していると回答している。」（中小企業庁委託「中小企業の成長と投資行動に関するアンケート調査」（㈱帝国データバンク、2015年12月））との報告もあり、グローバル人材の不足感は、海外進出企業だけでなく訪日外国人（インバウンド）向けビジネスを展開している企業を含めた共通認識であることが分かる。

上記を踏まえて、本研究科の修了生の就職におけるニーズを次の方法により調査した。

採用意向アンケート調査の概要	
期間：	2022（令和4）年12月～2023（令和5）年1月
対象：	順天堂大学大学院国際教養学専攻（仮称）の修了生の採用が期待される企業・機関356件を対象とした。

方法：	調査対象とした企業・機関 356 件の採用担当者宛てに，順天堂大学「国際教養学研究科国際教養学専攻」（仮称）の設置構想に係る採用意向アンケート調査の依頼状を郵送し，同封のアンケート用紙への記入による回答・返信を求めた。
-----	---

本学大学院国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）についての採用意向アンケート調査においては，24 件の企業・機関が採用意向を示し，1 年あたりの採用可能人数の和は 49 人となった。これは本学大学院国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）が予定する入学定員の 5 名を大きく上回る回答結果であり，人材需要の見通しは問題ないと判断できる。

表 18 国際教養学研究科（仮称）の修了生の採用意向

① 「採用したい」の採用可能人数

選択肢	回答数	採用可能人数
1 人	12 件	12 人
2 人	7 件	14 人
3 人	1 件	3 人
4 人	0 件	0 人
5 人	4 件	20 人
無回答	0 件	0 人
合計	24 件	49 人

なお，この調査において修士課程修了者を採用する場合には，「課題解決力」を重視すると回答した企業・機関が 84.9%を占めた。この「課題解決力」は本研究科で養成する人材が修得する主要能力の一つであり，本研究科が養成する人材と企業・機関が求める人材像が合致することが分かる。

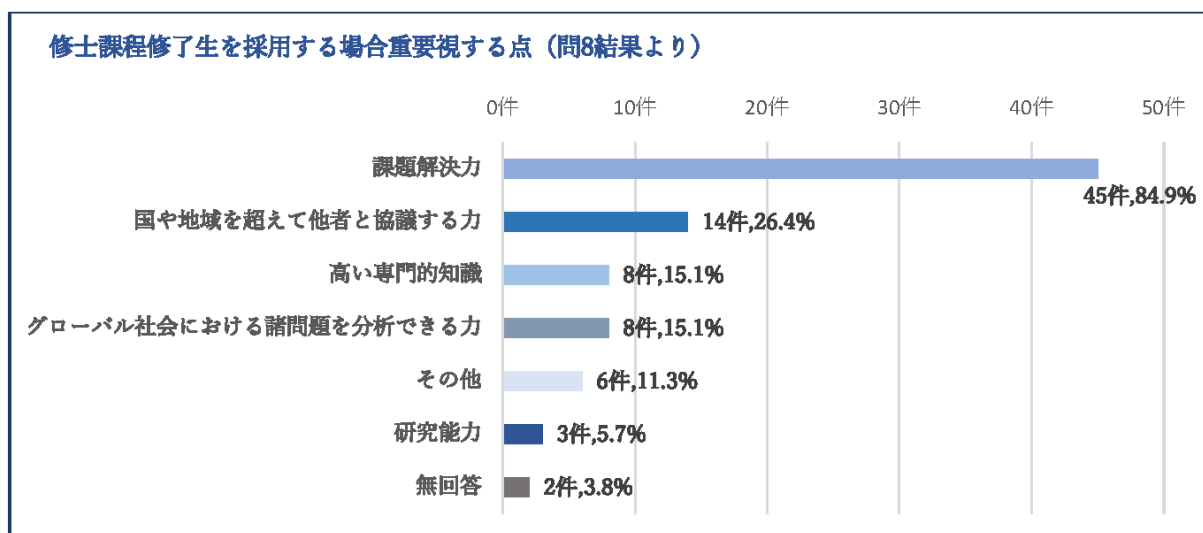


図3 修士課程修了生を採用する場合重要視する点

【資料 2】 順天堂大学大学院国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）設置構想に係るアンケート調査（採用意向）報告書
（令和5年2月17日株式会社高等教育総合研究所）

学生の確保の見通し等を記載した書類（別添資料）

資料目次

- 【資料 1】 順天堂大学大学院国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）設置構想に係るアンケート調査（入学意向）報告書（令和 5 年 2 月 17 日株式会社高等教育総合研究所） 2
- 【資料 2】 順天堂大学大学院国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）設置構想に係るアンケート調査（採用意向）報告書（令和 5 年 2 月 17 日株式会社高等教育総合研究所） 33

順天堂大学大学院
国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）
設置構想に係るアンケート調査（入学意向）
報告書

令和5年2月17日

株式会社高等教育総合研究所

目 次

1	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	概要	2
2-1	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	①学部生 集計結果	4
2-2	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	①学部生 集計結果のポイント	7
3-1	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	②社会人 集計結果	11
3-2	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	②社会人 集計結果のポイント	15
4	【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】	集計結果の分析	21

添付資料

【添付①】 順天堂大学大学院 国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）設置構想に係る
アンケート調査 入学意向アンケート紙面 【学部生用】、【社会人用】

【添付②】 順天堂大学大学院 国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）リーフレット

1 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】 概要

目的：	本調査は、順天堂大学大学院が令和6年4月設置に向けて構想中の「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の学生確保の見通しを、大学外の公正な第三者機関によりアンケートを用いて測ることを目的とする。								
期間：	令和4年9月～令和4年11月								
対象：	<p>以下①～③を本アンケートの対象とした。</p> <p>①順天堂大学 国際教養学部の学部1～3年生 702人 学年ごとの対象者数は以下の通りである。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">学年</th> <th style="background-color: #d9ead3;">対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td> <td>242人</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>231人</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>229人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②順天堂大学 国際教養学部の卒業生 448人 ③「国際教養学研究科」（仮称）採用意向アンケートを郵送した、356件の企業・機関における勤務者 1,068人 (1企業・機関につき3人の勤務者へ依頼)</p> <p>本調査では、①を「学部生」、②・③を「社会人」と分類し、「学部生」用と「社会人」用の2種類のアンケート用紙を用いた。</p>	学年	対象者数	1年生	242人	2年生	231人	3年生	229人
学年	対象者数								
1年生	242人								
2年生	231人								
3年生	229人								
方法：	<p>・学部生</p> <p>1・2年生は、学年全体イベント開催時にアンケート回答時間を設け、アンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを配布、その場で回答済アンケートを回収した。</p> <p>3年生はゼミナール終了後にアンケート回答時間を設け、アンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを配布、その場で回答済アンケートを回収した。</p> <p>・社会人</p> <p>国際教養学部卒業生に対しては、各人の住所にアンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを郵送し、回答を求めた。</p> <p>採用意向アンケートの協力を求めた企業・機関における勤務者に対しては、採用意向アンケートとともに本調査のアンケート用紙と「国際教養学研究科」（仮称）の概要を記したリーフレットを郵送し、各組織内で関心のある方に回答いただくよう依頼した。</p>								

<p>内 容 :</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学部生の質問項目は全 8 問で、内容は以下の通りである。 問 1～3：回答者の基本情報（性別、居住地、学年） 問 4：興味のある学問分野 問 5：大学卒業後の希望進路 問 6：「国際教養学研究科」（仮称）への興味・関心 問 7：「国際教養学研究科」（仮称）への受験意欲 問 8：「国際教養学研究科」（仮称）への進学意欲 • 社会人の質問項目は全 9 問で、内容は以下の通りである。 問 1～5：回答者の基本情報 （性別、居住地、職場所在地、職業、最終学歴） 問 6：興味のある学問分野 問 7：「国際教養学研究科」（仮称）への興味・関心 問 8：「国際教養学研究科」（仮称）への受験意欲 問 9：「国際教養学研究科」（仮称）への進学意欲 												
<p>有効回答件数 :</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学部生 545 件（配布件数 702 件／無効回答数 0 件／回収率 77.6%） 学年ごとの回答者数は以下の通りである。 <table border="1" data-bbox="448 1081 1302 1279" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="padding: 5px;">学年</th> <th style="padding: 5px;">回答数</th> <th style="padding: 5px;">回収件総数における構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">1 年生</td> <td style="padding: 5px;">192 人</td> <td style="padding: 5px;">35.2%</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2 年生</td> <td style="padding: 5px;">199 人</td> <td style="padding: 5px;">36.5%</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3 年生</td> <td style="padding: 5px;">151 人</td> <td style="padding: 5px;">27.7%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 社会人 90 件（配布件数 1,516 件／無効回答数 0 件／回収率 5.9%） ※すべての設問に回答のなかったものを無効回答とした。 	学年	回答数	回収件総数における構成比	1 年生	192 人	35.2%	2 年生	199 人	36.5%	3 年生	151 人	27.7%
学年	回答数	回収件総数における構成比											
1 年生	192 人	35.2%											
2 年生	199 人	36.5%											
3 年生	151 人	27.7%											

2-1 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】

①学部生 集計結果

※「構成比」（％）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100％と一致しない。

4～6 ページは、アンケートで回答を得た 545 人の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

問1 あなたの性別について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
男性	213 人	39.1%
女性	324 人	59.4%
その他	7 人	1.3%
無回答	1 人	0.2%
合計	545 人	100.0%

問2 あなたは現在どこにお住まいですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
東京都（23区内）	227 人	41.7%
東京都（23区外）	48 人	8.8%
千葉県	105 人	19.3%
埼玉県	83 人	15.2%
神奈川県	57 人	10.5%
茨城県	13 人	2.4%
栃木県	2 人	0.4%
群馬県	2 人	0.4%
山梨県	1 人	0.2%
長野県	2 人	0.4%
静岡県	2 人	0.4%
その他	1 人	0.2%
無回答	2 人	0.4%
合計	545 人	100.0%

問3 あなたの学年について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
1年生	192人	35.2%
2年生	199人	36.5%
3年生	151人	27.7%
無回答	3人	0.6%
合計	545人	100.0%

問4 あなたの興味のある学問分野について、以下からあてはまるものを3つまでお選びください。

※複数回答項目のため、回答数は延べ。各回答率=回答数÷545人

選択肢	回答数	回答率
国際関係・外国語	433人	79.4%
経済・経営・ビジネス	152人	27.9%
法学・政治	42人	7.7%
文学・歴史・心理・教養	131人	24.0%
社会・観光・社会福祉	135人	24.8%
教育学・保育	46人	8.4%
理学・工学・情報	16人	2.9%
農・畜産・水産	12人	2.2%
医学・歯学・薬学	72人	13.2%
医療（看護・リハビリ等）	50人	9.2%
栄養・家政	18人	3.3%
スポーツ・健康科学	76人	13.9%
芸術（美術・音楽）	87人	16.0%
その他	13人	2.4%
無回答	4人	0.7%

問5 あなたは大学を卒業した後、どのような進路を考えていますか。以下からあてはまるものをすべてお答えください。

※複数回答項目のため、回答数は延べ。各回答率=回答数÷545人

選択肢	回答数	回答率
大学院進学	106人	19.4%
就職	478人	87.7%
専門学校	12人	2.2%
留学	95人	17.4%
その他	28人	5.1%
無回答	3人	0.6%

問6 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程に興味・関心を持ちましたか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
興味・関心をもった	157人	28.8%
どちらともいえない	238人	43.7%
興味・関心をもてなかった	120人	22.0%
無回答	30人	5.5%
合計	545人	100.0%

問7は、問6で「興味・関心をもった」と回答した157人を対象として質問した。

問7 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
受験したい	52人	33.1%
社会人経験を経てから受験したい	32人	20.4%
受験しない	73人	46.5%
無回答	0人	0.0%
合計	157人	100.0%

問8は、問7で「受験したい」「社会人経験を経てから受験したい」と回答した84人を対象として質問した。

問8 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
進学したい	40人	47.6%
併願大学院の結果によっては進学したい	40人	47.6%
無回答	4人	4.8%
合計	84人	100.0%

2-2 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】

①学部生 集計結果のポイント

※「構成比」（%）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計はかならずしも100%と一致しない。

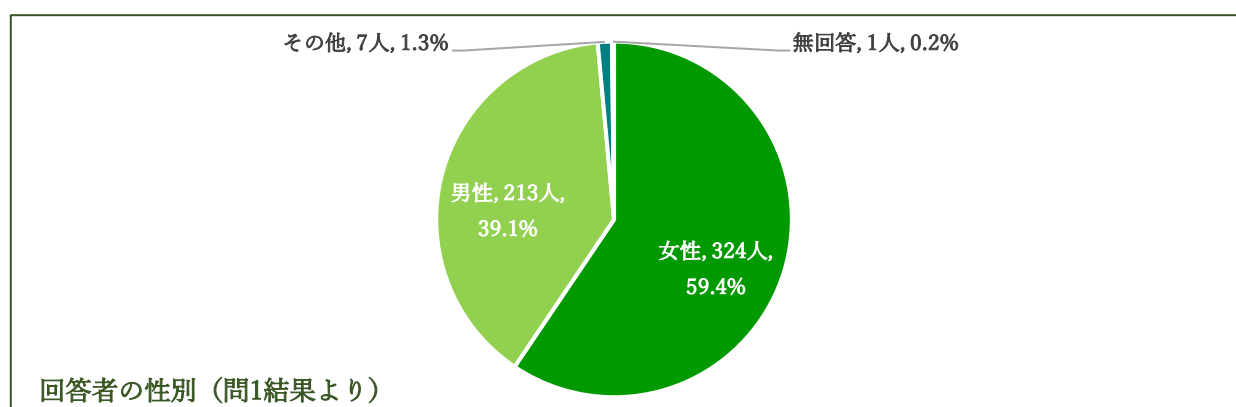
Point

1

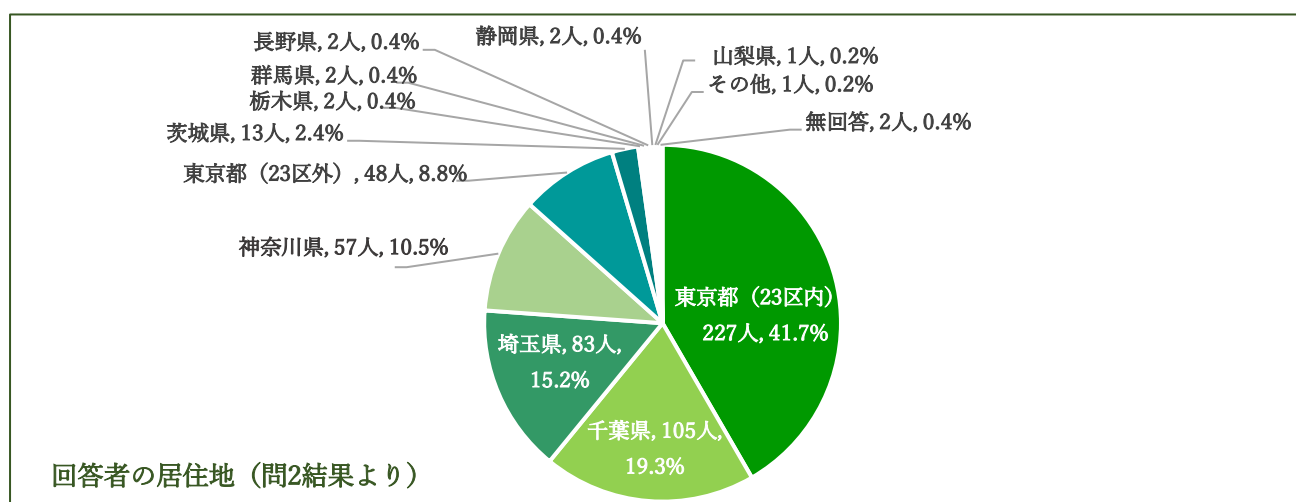
男女比は約4:6で、順天堂大学が所在する東京都を含む一都三県からの回答が95.4%を占めた。令和6年に進学する可能性が高い学部3年生の回答数は151人。

問1～問3では、回答者の属性について質問した。

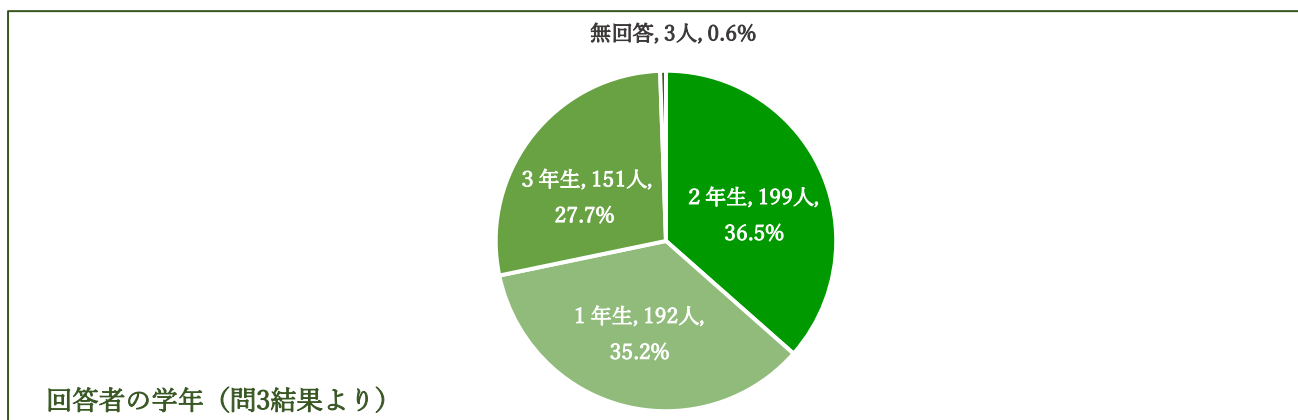
問1では回答者の性別について質問し、544人の回答を得た（無回答1人をのぞく）。回答数の多い順に、「女性」が324人(59.4%)、「男性」が213人(39.1%)であった。



問2では、回答者の居住地について質問し、543人の回答を得た（無回答2人をのぞく）。回答数の多い順に、「東京都（23区内）」が227人(41.7%)、「千葉県」が105人(19.3%)、「埼玉県」が83人(15.2%)、「神奈川県」が57人(10.5%)、「東京都（23区外）」が48人(8.8%)、「茨城県」が13人(2.4%)、「栃木県」が2人(0.4%)、「群馬県」が2人(0.4%)、「長野県」が2人(0.4%)、「静岡県」が2人(0.4%)、「山梨県」が1人(0.2%)、「その他」が1人(0.2%)であった。

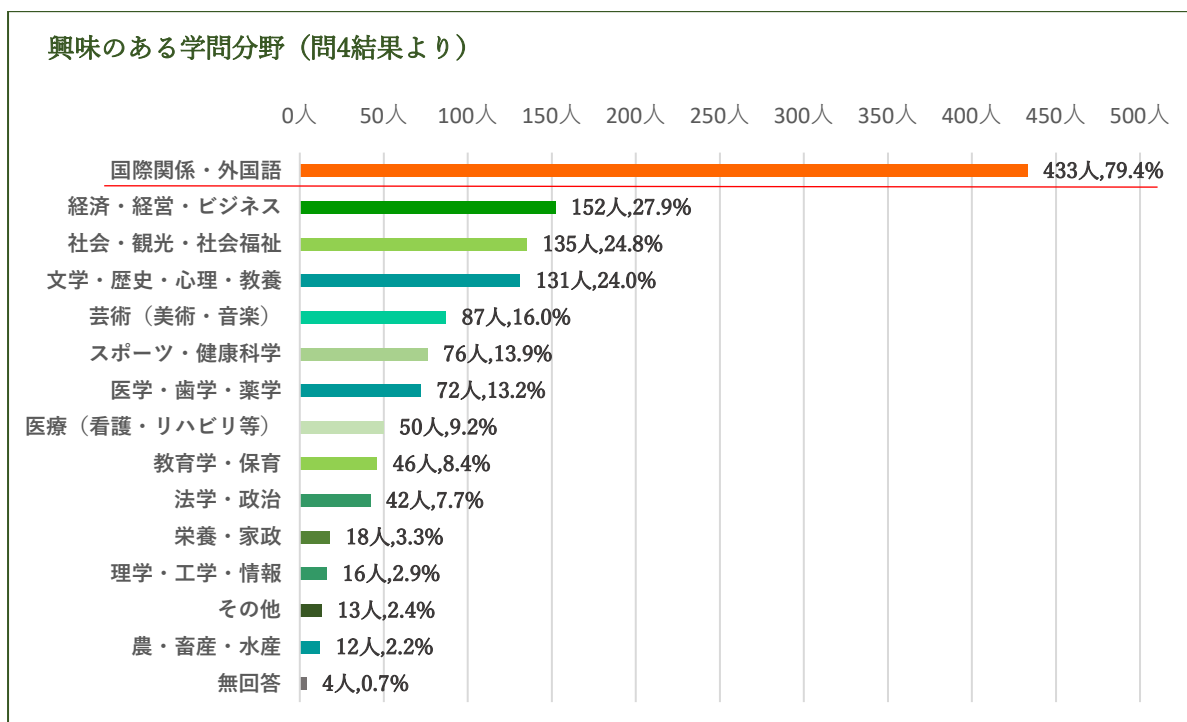


問3では、回答者の学年について質問し、542人の回答を得た（無回答3人をのぞく）。回答数の多い順に、「2年生」が199人(36.5%)、「1年生」が192人(35.2%)、「3年生」が151人(27.7%)であった。



Point 2 79.4%が「国際関係・外国語」の分野に興味があると回答した。

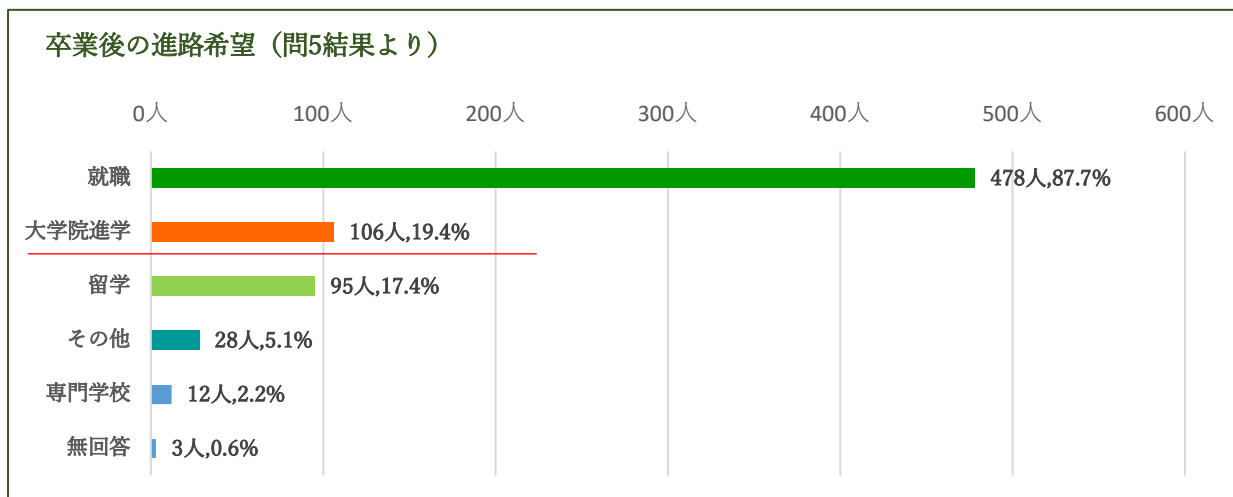
問4では、興味のある学問分野について質問した（複数回答可）。回答数の多い順に、「国際関係・外国語」が433人(79.4%)、「経済・経営・ビジネス」が152人(27.9%)、「社会・観光・社会福祉」が135人(24.8%)、「文学・歴史・心理・教養」が131人(24.0%)、「芸術（美術・音楽）」が87人(16.0%)、「スポーツ・健康科学」が76人(13.9%)、「医学・歯学・薬学」が72人(13.2%)、「医療（看護・リハビリ等）」が50人(9.2%)、「教育学・保育」が46人(8.4%)、「法学・政治」が42人(7.7%)、「栄養・家政」が18人(3.3%)、「理学・工学・情報」が16人(2.9%)、「その他」が13人(2.4%)、「農・畜産・水産」が12人(2.2%)であった。



Point 3

卒業後に「大学院進学」を希望する回答者は19.4%であった。

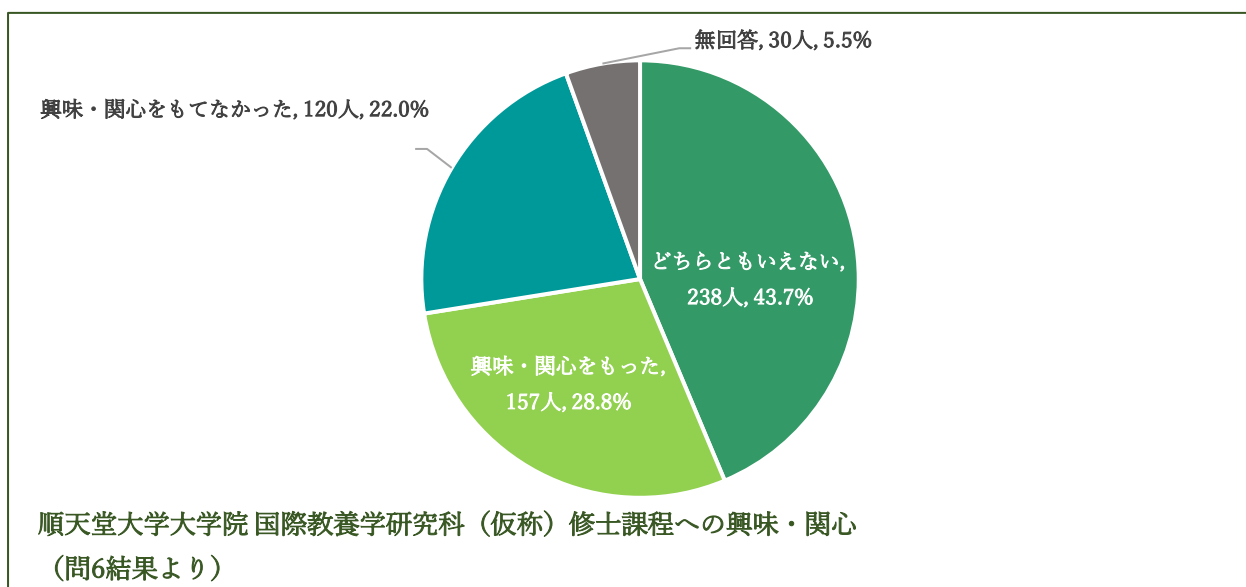
問5では、卒業後に希望する進路について質問した（複数回答可）。回答数の多い順に、「就職」が478人(87.7%)、「大学院進学」が106人(19.4%)、「留学」が95人(17.4%)、「その他」が28人(5.1%)、「専門学校」が12人(2.2%)であった。



Point 4

28.8%が、国際教養学研究所（仮称）に「興味・関心をもった」と回答した。

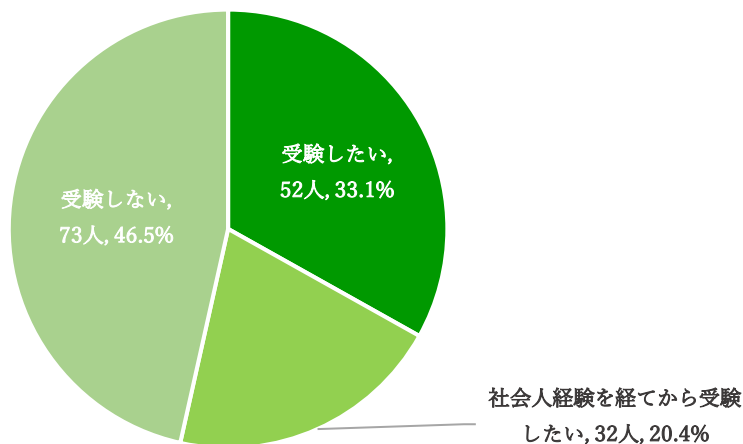
問6では、順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）に興味をもったかどうかを質問し、515人の回答を得た（無回答30人をのぞく）。回答数の多い順に、「どちらともいえない」が238人(43.7%)、「興味・関心をもった」が157人(28.8%)、「興味・関心をもてなかった」が120人(22.0%)であった。



Point
5

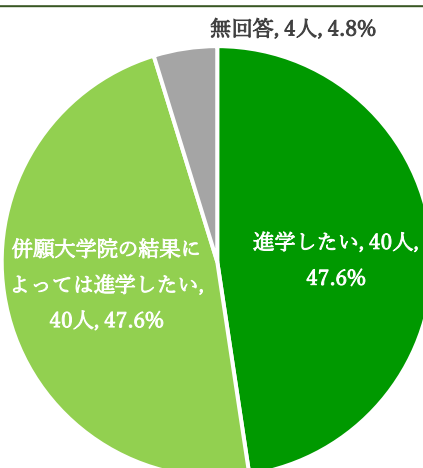
52人が「受験したい」と回答し、そのうち28人が「進学したい」と回答した。

問6で「興味・関心をもった」と回答した157人を対象として、問7で順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）への受験意欲について質問した。回答数は「受験したい」が52人(33.1%)、「社会人経験を経てから受験したい」が32人(20.4%)、「受験しない」が73人(46.5%)であった。



順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）修士課程に対する受験意欲
（問7結果より）

問7で「受験したい」「社会人経験を経てから受験したい」と回答した84人を対象として、問8で順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）への進学意欲について質問し、80人の回答を得た（無回答4人をのぞく）。回答数は「進学したい」と「併願大学院の結果によっては進学したい」が同数の40人(47.6%)であった。



順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）修士課程に対する進学意欲
（問8結果より）

3-1 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】

②社会人 集計結果

※「構成比」（％）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100％と一致しない。

問1 あなたの性別について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
男性	33人	36.7%
女性	56人	62.2%
その他	1人	1.1%
無回答	0人	0.0%
合計	90人	100.0%

問2 あなたは現在どこにお住まいですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比	選択肢	回答数	構成比
東京都（23区内）	26人	28.9%	群馬県	0人	0.0%
東京都（23区外）	7人	7.8%	山梨県	1人	1.1%
千葉県	15人	16.7%	長野県	0人	0.0%
埼玉県	10人	11.1%	静岡県	1人	1.1%
神奈川県	14人	15.6%	その他	15人	16.7%
茨城県	0人	0.0%	無回答	1人	1.1%
栃木県	0人	0.0%	合計	90人	100.0%

問3 あなたの職場はどこにありますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比	選択肢	回答数	構成比
東京都（23区内）	49人	54.4%	群馬県	0人	0.0%
東京都（23区外）	4人	4.4%	山梨県	0人	0.0%
千葉県	11人	12.2%	長野県	0人	0.0%
埼玉県	3人	3.3%	静岡県	1人	1.1%
神奈川県	6人	6.7%	その他	15人	16.7%
茨城県	0人	0.0%	無回答	1人	1.1%
栃木県	0人	0.0%	合計	90人	100.0%

問4 あなたの職業について、以下からあてはまるものを1つお選びください

選択肢	回答数	構成比	選択肢	回答数	構成比
運輸・航空業	2人	2.2%	サービス業	12人	13.3%
観光・ホテル業・飲食業	2人	2.2%	教員（中・高校）	0人	0.0%
金融保険業	2人	2.2%	研究者・大学教員	0人	0.0%
商社	7人	7.8%	学習塾	1人	1.1%
外資系企業	2人	2.2%	大学院生	6人	6.7%
建設製造業	10人	11.1%	公務員	2人	2.2%
情報通信	7人	7.8%	主夫・主婦	0人	0.0%
卸小売	8人	8.9%	その他	18人	20.0%
医療福祉	11人	12.2%	無回答	0人	0.0%
			合計	90人	100.0%

問5 あなたの最終学歴について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
高等学校	5人	5.6%
専門学校	3人	3.3%
短期大学	3人	3.3%
大学（本学以外）	24人	26.7%
大学（本学）	47人	52.2%
大学院（修士課程、専門職学位課程）	8人	8.9%
大学院（博士課程）	0人	0.0%
その他	0人	0.0%
無回答	0人	0.0%
合計	90人	100.0%

問6 あなたの興味のある学問分野について、以下からあてはまるものを3つまでお選びください。

※複数回答項目のため、回答数は延べ。各回答率=回答数÷90人

選択肢	回答数	回答率
国際関係・外国語	48人	53.3%
経済・経営・ビジネス	36人	40.0%
法学・政治	14人	15.6%
文学・歴史・心理・教養	29人	32.2%
社会・観光・社会福祉	27人	30.0%
教育学・保育	19人	21.1%
理学・工学・情報	10人	11.1%
農・畜産・水産	4人	4.4%
医学・歯学・薬学	18人	20.0%
医療（看護・リハビリ等）	10人	11.1%
栄養・家政	4人	4.4%
スポーツ・健康科学	13人	14.4%
芸術（美術・音楽）	9人	10.0%
その他	1人	1.1%
無回答	1人	1.1%

問7 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）修士課程に興味・関心を持ちましたか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
興味・関心をもった	43人	47.8%
どちらともいえない	33人	36.7%
興味・関心をもてなかった	14人	15.6%
無回答	0人	0.0%
合計	90人	100.0%

問 8 は問 7 で「興味・関心をもった」と回答した 43 人を対象として質問した。

問 8 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験したいと思いますか。以下からあてはまるものを 1 つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
受験したい	6 人	6.7%
時期は未定だが、受験したい	8 人	8.9%
受験しない	29 人	52.2%
無回答	0 人	32.2%
合計	43 人	100.0%

問 9 は問 8 で「受験したい」「時期は未定だが、受験したい」と回答した 14 人を対象として質問した。

問 9 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。以下からあてはまるものを 1 つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
進学したい	13 人	100.0%
併願大学院の結果によっては進学したい	1 人	0.0%
無回答	0 人	0.0%
合計	14 人	100.0%

3-2 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】

②社会人 集計結果のポイント

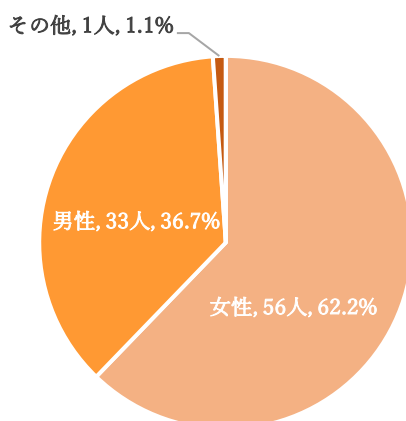
※「構成比」（％）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計はかならずしも100％と一致しない。

Point 1

男女比は約4：6で、順天堂大学が所在する東京都を含む一都三県からの回答が80.0％を占めた。回答者の54.4％が「東京都（23区内）」に勤務している。

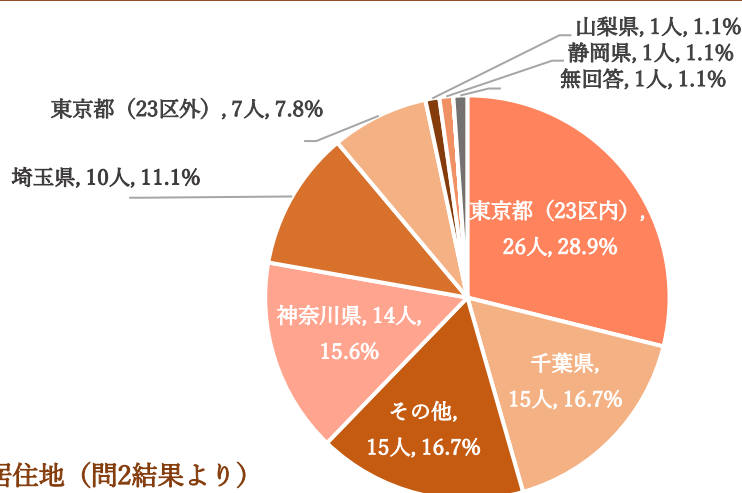
問1～問5では、回答者の属性について質問した。

問1では回答者の性別について質問し、90人の回答を得た。回答数の多い順に、「女性」が56人（62.2％）、「男性」が33人（36.7％）、「その他」が1人（1.1％）であった。



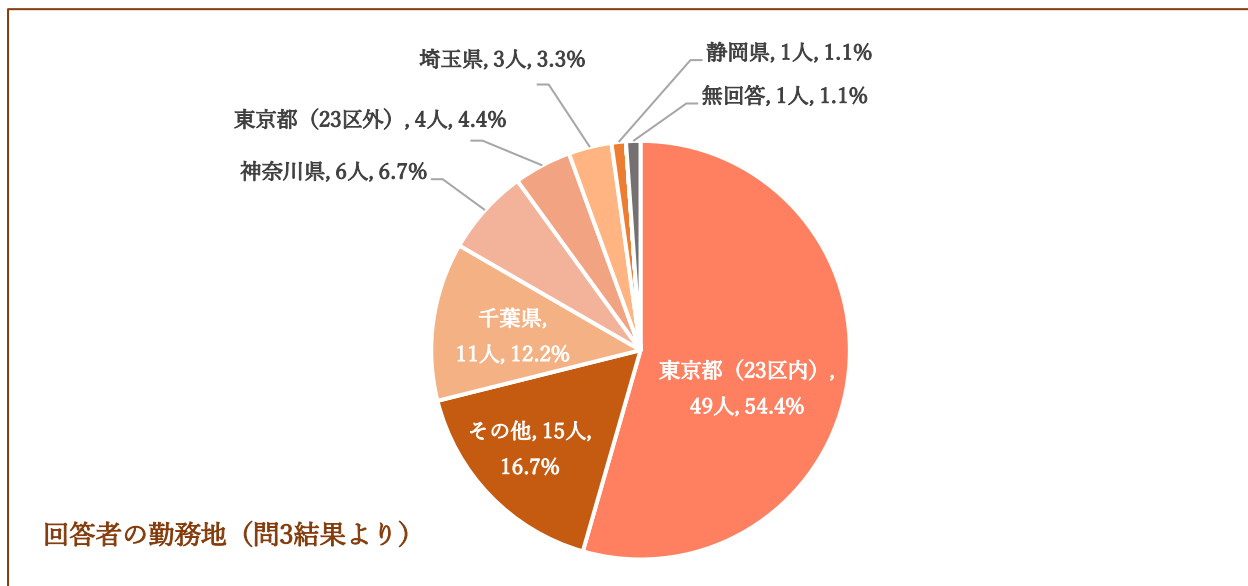
回答者の性別（問1結果より）

問2では回答者の居住地について質問し、89人の回答を得た（無回答1人をのぞく）。回答数の多い順に、「東京都（23区内）」が26人（28.9％）、「千葉県」が15人（16.7％）、「その他」が15人（16.7％）、「神奈川県」が14人（15.6％）、「埼玉県」が10人（11.1％）、「東京都（23区外）」が7人（7.8％）、「山梨県」が1人（1.1％）、「静岡県」が1人（1.1％）であった。

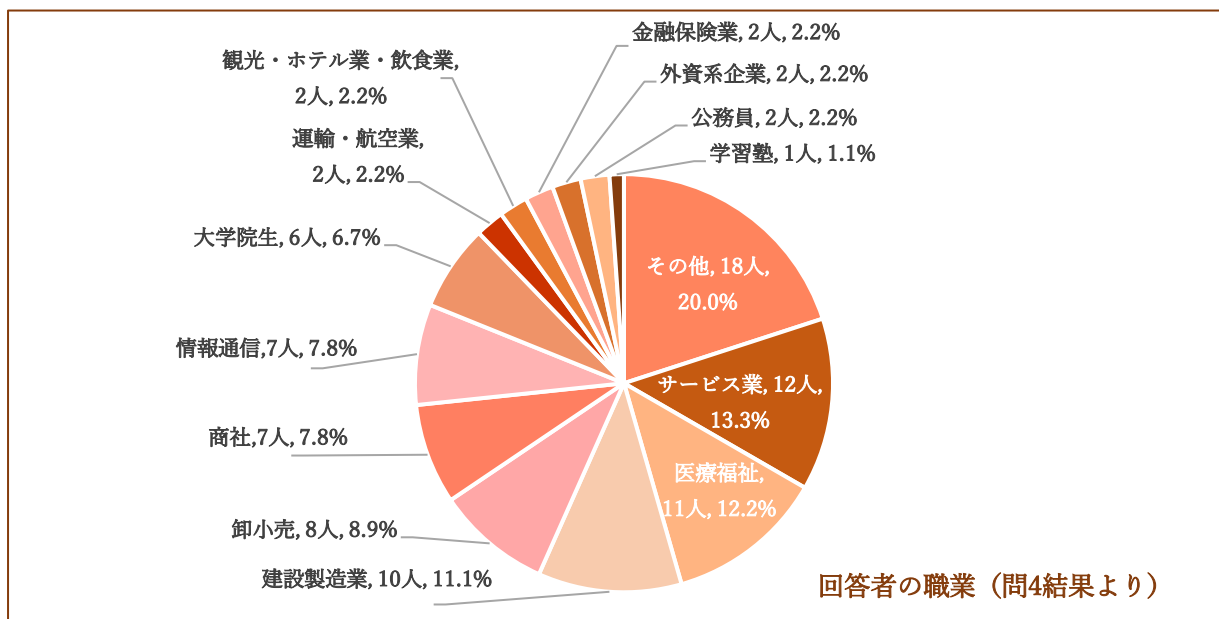


回答者の居住地（問2結果より）

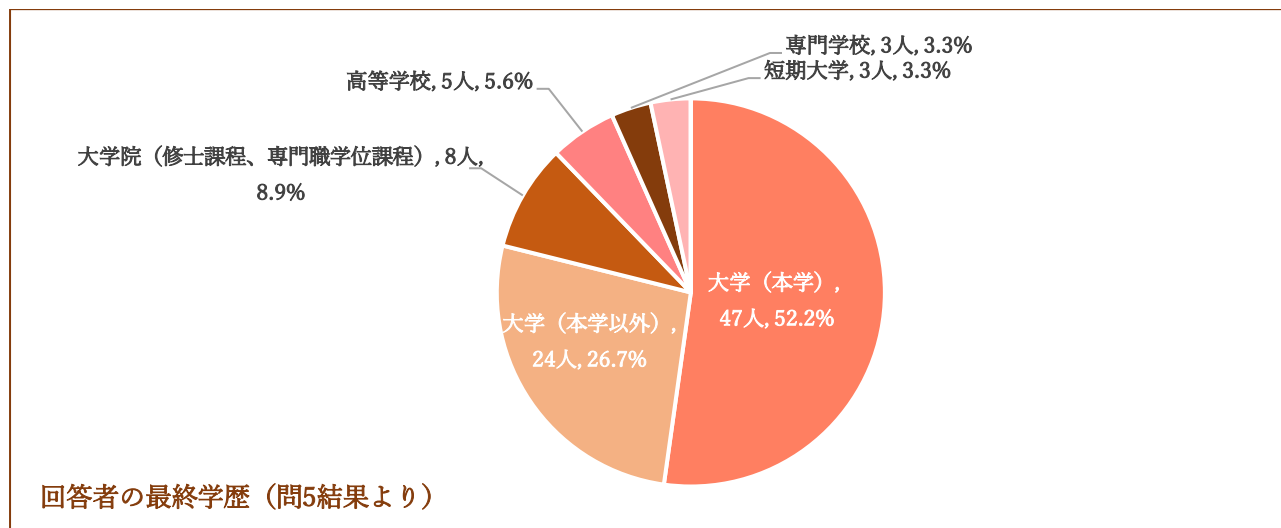
問3では回答者の職場の所在地について質問し、89人の回答を得た（無回答1人をのぞく）。回答数の多い順に、「東京都（23区内）」が49人(54.4%)、「その他」が15人(16.7%)、「千葉県」が11人(12.2%)、「神奈川県」が6人(6.7%)、「東京都（23区外）」が4人(4.4%)、「埼玉県」が3人(3.3%)、「静岡県」が1人(1.1%)であった。



問4では回答者の従事する職業について質問し、90人の回答を得た。回答数の多い順に、「その他」が18人(20.0%)、「サービス業」が12人(13.3%)、「医療福祉」が11人(12.2%)、「建設製造業」が10人(11.1%)、「卸小売」が8人(8.9%)、「商社」が7人(7.8%)、「情報通信」が7人(7.8%)、「大学院生」が6人(6.7%)、「運輸・航空業」が2人(2.2%)、「観光・ホテル業・飲食業」が2人(2.2%)、「金融保険業」が2人(2.2%)、「外資系企業」が2人(2.2%)、「公務員」が2人(2.2%)、「学習塾」が1人(1.1%)であった。



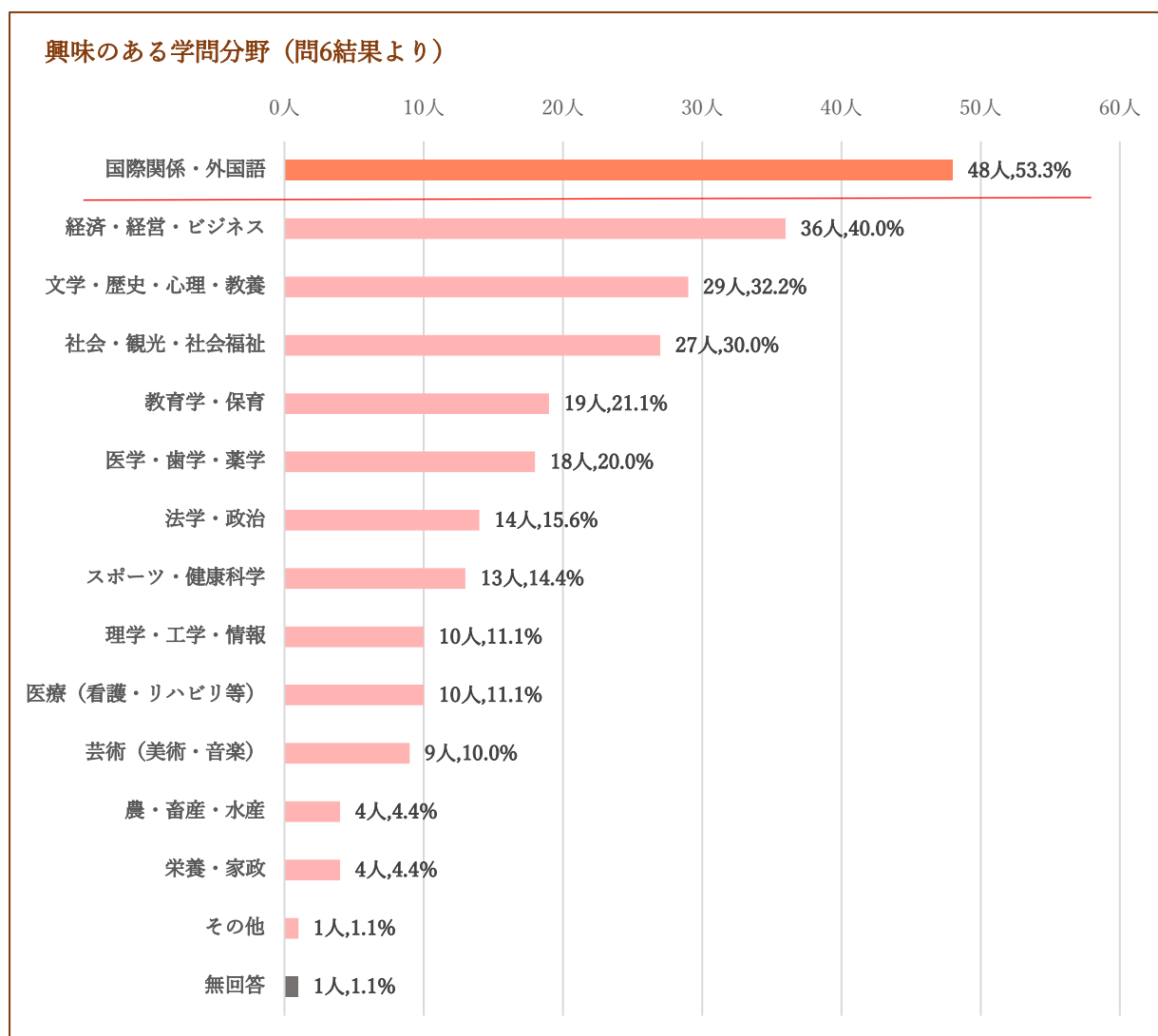
問5では回答者の最終学歴について質問し、90件の回答を得た。回答数の多い順に、「大学（本学）」が47人(52.2%)、「大学（本学以外）」が24人(26.7%)、「大学院（修士課程、専門職学位課程）」が8人(8.9%)、「高等学校」が5人(5.6%)、「専門学校」が3人(3.3%)、「短期大学」が3人(3.3%)であった。



Point
2

53.3%が「国際関係・外国語」の分野に興味があると回答した。

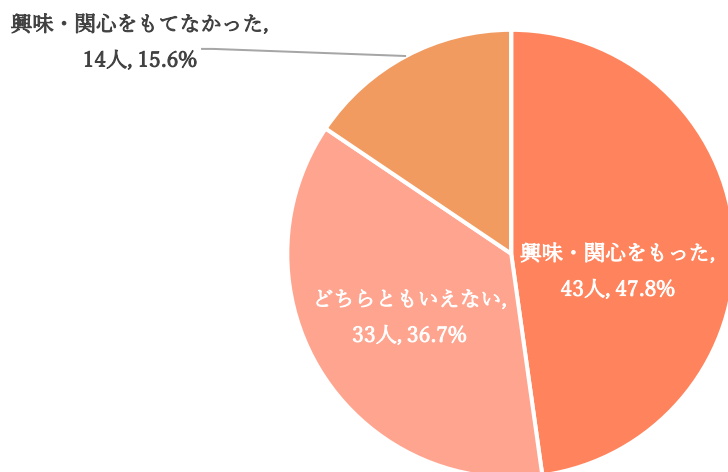
問6では、興味のある学問分野について質問した（複数回答可）。回答数の多い順に、「国際関係・外国語」が48人(53.3%)、「経済・経営・ビジネス」が36人(40.0%)、「文学・歴史・心理・教養」が29人(32.2%)、「社会・観光・社会福祉」が27人(30.0%)、「教育学・保育」が19人(21.1%)、「医学・歯学・薬学」が18人(20.0%)、「法学・政治」が14人(15.6%)、「スポーツ・健康科学」が13人(14.4%)、「理学・工学・情報」と「医療（看護・リハビリ等）」が10人(11.1%)、「芸術（美術・音楽）」が9人(10.0%)、「農・畜産・水産」と「栄養・家政」が4人(4.4%)、「その他」が1人(1.1%)であった。



**Point
3**

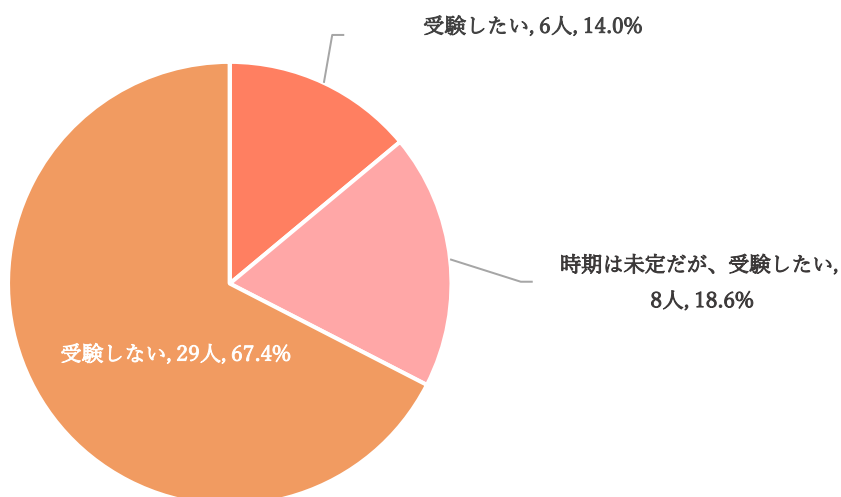
43人が順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）に「興味・関心をもった」と回答し、その中の6人が「受験したい」かつ「進学したい」と回答した。

問7では、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）に興味をもったかどうかを質問し、90人の回答を得た。回答数の多い順に、「興味・関心をもった」が43人(47.8%)、「どちらともいえない」が33人(36.7%)、「興味・関心をもてなかった」が14人(15.6%)であった。



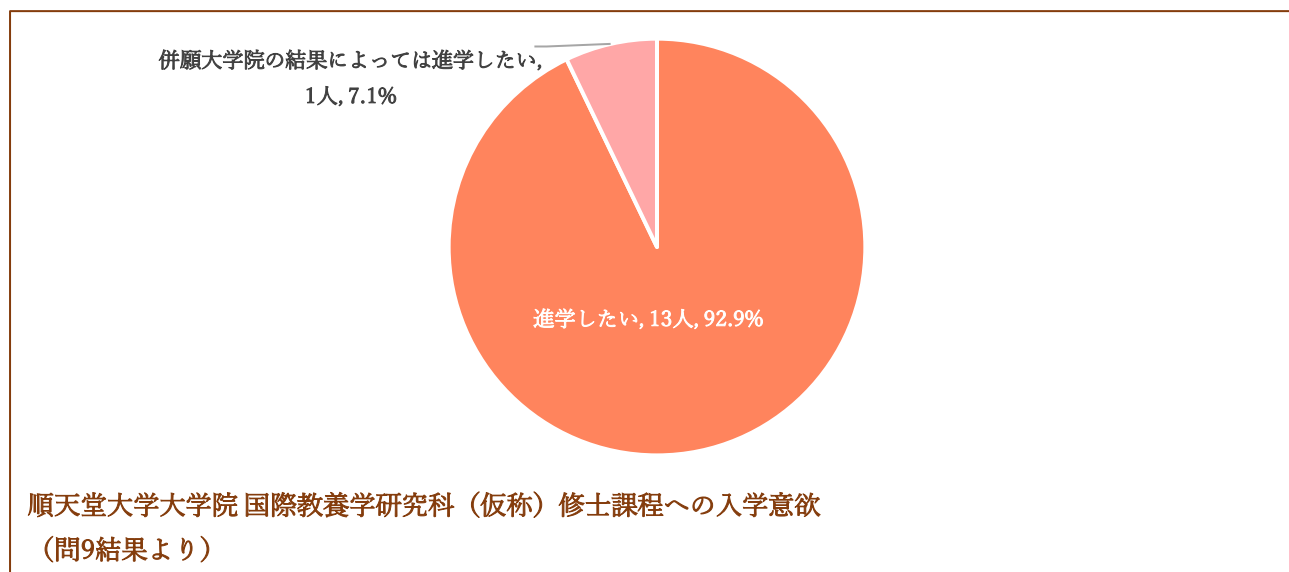
順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程への興味・関心
（問7結果より）

問7で「興味・関心をもった」と回答した43人を対象として、問8で順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）への受験意欲について質問し、43人の回答を得た。回答数は、「受験したい」が6人(6.7%)、「時期は未定だが、受験したい」が8人(8.9%)、「受験しない」が29人(52.2%)であった。



順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程への受験意欲
（問8結果より）

問9では、問8で「受験したい」「時期は未定だが、受験したい」と回答した14人を対象として、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）への進学意欲について質問し、14人の回答を得た。「進学したい」が13人(92.9%)、「併願大学院の結果によっては進学したい」が1人(7.1%)であった。



4 【設置構想に係るアンケート調査（入学意向）】 集計結果の分析

1) 学部生

順天堂大学 学部生の回答者のうち、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）に受験・入学意欲を示した者の学年（問3）、興味のある学問分野（問4）、希望進路（問5）、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）への興味・関心（問6）、受験意欲（問7）、入学意欲（問8）のクロス集計結果は、以下の通りである。

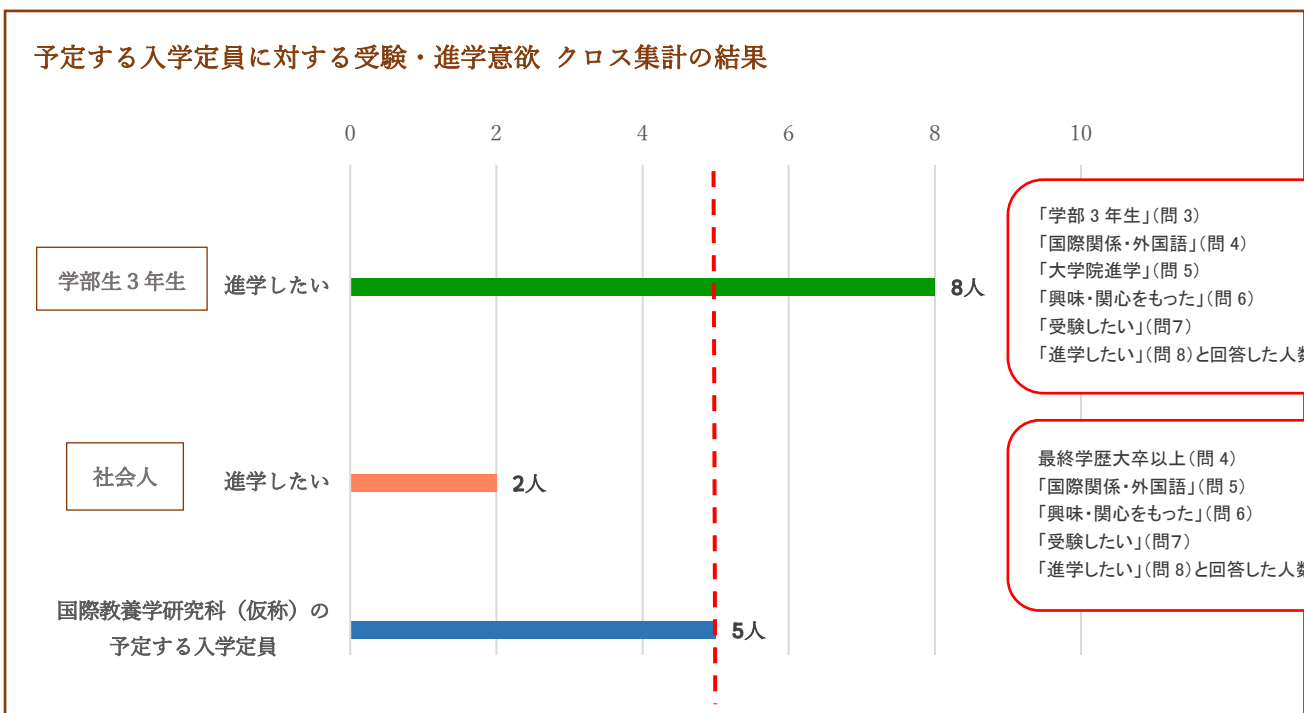
【学部生】順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）への受験・進学意欲 クロス集計

学年（問3）		学問分野（問4）		希望進路（問5）		興味・関心（問6）		受験意欲（問7）		入学意欲（問8）	
選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数
学部3年生	151	国際関係・ 外国語	117	大学院進学	18	興味・関心をもった	16	受験したい	12	進学したい	8
										併願大学院の結果によっては進学したい	4
										無回答	0
								社会人経験を経てから受験したい	1	進学したい	1
併願大学院の結果によっては進学したい	0										
無回答	0										

2) 社会人

社会人の回答者のうち、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）に受験・進学意欲を示した者の最終学歴（問4）、興味のある学問分野（問5）、順天堂大学 大学院 国際教養学研究科（仮称）への興味・関心（問6）、受験意欲（問7）、入学意欲（問8）のクロス集計結果は、以下の通りである。

最終学歴（問4）		学問分野（問5）		興味・関心（問6）		受験意欲（問7）		入学意欲（問8）	
選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数
大学（本学以外） 大学（本学） 大学院（修士課程、 専門職学位課程） 大学院（博士課程）	79	国際関係・ 外国語	44	興味・関心をもった	22	受験したい	2	進学したい	2
								併願大学院の結果によっては進学したい	0
						時期は未定だが、 受験したい	3	進学したい	3
								併願大学院の結果によっては進学したい	0
無回答	0								



順天堂大学大学院が令和6年4月に設置を構想する「国際教養学研究科国際教養学専攻」（仮称）について順天堂大学 国際教養学部の在学生に行ったアンケート調査では、52人が受験意向を示し、そのうち28人が進学意向を示した。令和6年に大学院に進学する可能性の高い学部3年生に集計対象を限定し、さらに学問分野・希望進路・関心でクロス集計した結果では、12人が受験意向を示し、そのうち8人が進学意向を示した。

これは、順天堂大学大学院が予定する入学定員の5名を上回る結果であり、国際教養学研究科（仮称）の学生確保の見通しは問題ないと判断できる。

また、同研究科について社会人に行ったアンケート調査では、6人が受験意向を示し、6人全員が進学意向を示した。さらに、学問分野・希望進路・関心でクロス集計した結果では、2人が受験意向を示し、その2人ともが進学意向を示した。社会人においても一定程度の受験意向、進学意向が見込まれることがわかった。

添付資料

【添付①】

順天堂大学 国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）

設置構想に係るアンケート調査 入学意向アンケート紙面

【学部生用】、【社会人用】

【添付②】

順天堂大学 国際教養学研究科国際教養学専攻（仮称）

リーフレット

【学部生用アンケート】



順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称） 設置構想に係るアンケート調査

順天堂大学では、2024年4月に「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）修士課程（2年制）の設置を構想しています。本学では、このアンケート調査を通して、本学在学生の皆様からさまざまなご意見をうかがい、構想内容に反映したいと考えています。

なお、ご回答いただいた情報は、順天堂大学大学院「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の文部科学省への申請書類にのみ活用し、この目的以外で調査結果を利用することはありません。また、回答内容が受験や入学に影響をおよぼすことはありません。アンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

- ・記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ・回答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。



- ・「正しい回答」のようにマークしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めない場合があります。

問1 あなたの性別について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 男性 女性 その他

問2 あなたは現在どこにお住まいですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 東京都（23区内） 東京都（23区外） 千葉県 埼玉県 神奈川県 茨城県
 栃木県 群馬県 山梨県 長野県 静岡県 その他

問3 あなたの学年について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 1年生 2年生 3年生

問4 あなたの興味のある学問分野について、以下からあてはまるものを3つまでお選びください。

- 国際関係・外国語 経済・経営・ビジネス 法学・政治
 文学・歴史・心理・教養 社会・観光・社会福祉 教育学・保育
 理学・工学・情報 農・畜産・水産 医学・歯学・薬学
 医療（看護・リハビリ等） 栄養・家政 スポーツ・健康科学
 芸術（美術・音楽） その他

問5 あなたは大学を卒業した後、どのような進路を考えていますか。以下からあてはまるものをすべてお答えください。

- 大学院進学 就職 専門学校
 留学 その他





問6以降は、国際教養学研究科（仮称）のリーフレットをご覧になってお答えください。

問6 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程に興味・関心を持ちましたか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 興味・関心をもった どちらともいえない 興味・関心をもてなかった

以下の問7は、問6で「興味・関心をもった」と回答した方のみお答えください。

問7 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 受験したい 社会人経験を経てから受験したい 受験しない

以下の問8は、問7で「受験したい」「社会人経験を経てから受験したい」と回答した方のみお答えください。

問8 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 進学したい 併願大学院の結果によっては進学したい

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

近隣の競合する大学院・研究科・専攻一覧

- 早稲田大学大学院 国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻（東京都新宿区）
- 上智大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 国際関係論専攻、地域研究専攻、グローバル社会専攻、国際協力学専攻（東京都千代田区）
- 創価大学大学院 国際平和学研究科 国際平和学専攻（東京都八王子市）
- 国際基督教大学大学院 アーツ・サイエンス研究科 心理・教育学専攻、公共政策・社会研究専攻、比較文化専攻、理学専攻（東京都三鷹市）
- 立教大学大学院 異文化コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻（東京都豊島区）





【社会人用アンケート】



順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称） 設置構想に係るアンケート調査

順天堂大学では、2024年4月に「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）修士課程（2年制）の設置を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、社会人としてご活躍されている皆様からさまざまなご意見をうかがい、構想内容に反映したいと考えております。

なお、ご回答いただいた情報は、順天堂大学大学院「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の文部科学省への申請書類にのみ活用し、この目的以外で調査結果を利用することはございません。また、回答内容が受験や入学に影響をおよぼすことはございません。アンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は、順天堂大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しています。

※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

- ・記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ・回答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。

- ・「正しい回答」のようにマークしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めない場合があります。



問1 あなたの性別について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 男性 女性 その他

問2 あなたは現在どこにお住まいですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 東京都（23区内） 東京都（23区外） 千葉県 埼玉県 神奈川県 茨城県
 栃木県 群馬県 山梨県 長野県 静岡県 その他

問3 あなたの職場はどこにありますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 東京都（23区内） 東京都（23区外） 千葉県 埼玉県 神奈川県 茨城県
 栃木県 群馬県 山梨県 長野県 静岡県 その他

問4 あなたの職業について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 運輸・航空業 観光・ホテル業・飲食業 金融保険業 商社 外資系企業
 建設製造業 情報通信 卸小売 医療福祉 サービス業 教員（中・高校）
 研究者・大学教員 学習塾 大学院生 公務員 主夫・主婦
 その他

問5 あなたの最終学歴について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 高等学校 専門学校
 短期大学 大学（本学以外）
 大学（本学） 大学院（修士課程、専門職学位課程）
 大学院（博士課程） その他



本アンケート調査用紙に印刷されているQRコードは集計時に使用するものです。個人の特定を目的とするものではありません。



問6 あなたの興味のある学問分野について、以下からあてはまるものを3つまでお選びください。

- | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 国際関係・外国語 | <input type="radio"/> 経済・経営・ビジネス | <input type="radio"/> 法学・政治 |
| <input type="radio"/> 文学・歴史・心理・教養 | <input type="radio"/> 社会・観光・社会福祉 | <input type="radio"/> 教育学・保育 |
| <input type="radio"/> 理学・工学・情報 | <input type="radio"/> 農・畜産・水産 | <input type="radio"/> 医学・歯学・薬学 |
| <input type="radio"/> 医療（看護・リハビリ等） | <input type="radio"/> 栄養・家政 | <input type="radio"/> スポーツ・健康科学 |
| <input type="radio"/> 芸術（美術・音楽） | <input type="radio"/> その他 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/> | |

問7以降は、国際教養学研究科（仮称）のリーフレットをご覧になってお答えください。

問7 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程に興味・関心を持ちましたか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 興味・関心をもった どちらともいえない 興味・関心をもてなかった

以下の問8は、問7で「興味・関心をもった」と回答した方のみお答えください。

問8 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 受験したい 時期は未定だが、受験したい 受験しない

以下の問9は、問8で「受験したい」「時期は未定だが、受験したい」と回答した方のみお答えください。

問9 あなたは順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）修士課程を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 進学したい 併願大学院の結果によっては進学したい

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

近隣の競合する大学院・研究科・専攻一覧

- 早稲田大学大学院 国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻（東京都新宿区）
- 上智大学大学院 グローバル・スタディーズ研究科 国際関係論専攻、地域研究専攻、グローバル社会専攻、国際協力学専攻（東京都千代田区）
- 創価大学大学院 国際平和学研究科 国際平和学専攻（東京都八王子市）
- 国際基督教大学大学院 アーツ・サイエンス研究科 心理・教育学専攻、公共政策・社会研究専攻、比較文化専攻、理学専攻（東京都三鷹市）
- 立教大学大学院 異文化コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻（東京都豊島区）



創立184年の健康総合大学

順天堂大学は、江戸時代後期の1838(天保9)年、学祖・佐藤泰然が江戸日本橋薬研堀に開塾したオランダ医学塾に端を発する、今に繋がる日本最古の医学教育機関です。

医療と健康に関する専門知識とそれらを支える教養を学ぶ8つの学部

(医学部、スポーツ健康科学部、医療看護学部、保健看護学部、国際教養学部、保健医療学部、医療科学部、健康データサイエンス学部)と、

大学院重点化により教育・研究を充実させ、多くの研究者及び高度専門職業人を輩出してきた4つの研究科

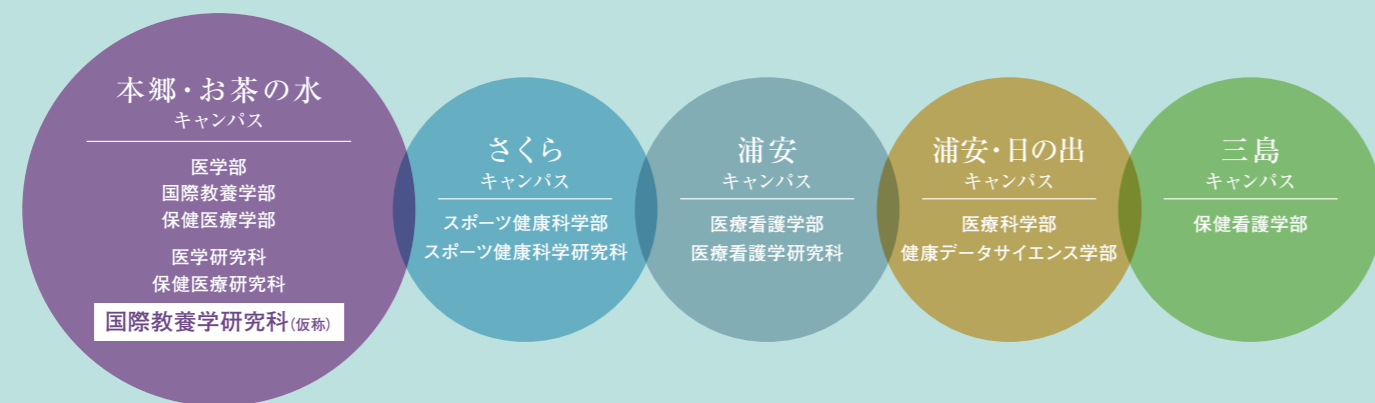
(医学研究科(修士課程・博士課程)、スポーツ健康科学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、

医療看護学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、保健医療学研究科(修士課程))、

並びにそれらの教育・研究の実践の場である6つの医学部附属病院から成る「健康総合大学」です。



順天堂大学 5キャンパス 8学部 4研究科



医学部附属 6病院

順天堂医院	静岡病院	浦安病院
順天堂越谷病院	順天堂東京江東高齢者医療センター	順天堂練馬病院

Access

本郷・お茶の水キャンパス

〒113-8421
東京都文京区本郷2丁目1番1号
TEL:03-5802-1729(直通)

<https://www.juntendo.ac.jp/ila/>



JR線「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口)……………徒歩7分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車……………徒歩7分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅下車(B1出口)……………徒歩9分
JR線「水道橋」駅下車(東口)……………徒歩8分
都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車(A1出口)……………徒歩8分



2024年4月開設予定

設置構想中

順天堂大学 大学院

国際教養学研究科

国際教養学専攻 仮称

順天堂大学 大学院
国際教養学研究科国際教養学専攻
開設準備室

〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号 TEL:03-5802-1729(直通) FAX:03-3818-1168

E-mail fila_office@juntendo.ac.jp

Graduate School of International Liberal Arts

※国際教養学研究科(仮称)は2024年4月の開設を目指して設置準備を進めております。なお、このリーフレットに記載の内容は、変更となる可能性があります。

順天堂大学は 国際教養学研究科[仮称]を 開設します。

現在進行中のグローバルで複合的な危機(金融・経済危機、戦争・テロ、感染症など)を乗り越えるためには教養学で修得する多層的・多元的な知が必要です。そのために、国際教養学研究科では、大学院レベルでのコミュニケーション、政治学、経済学などの人文・社会科学から健康・スポーツ科学、統計学、医学、公衆衛生など自然科学・応用科学まで、現代的リベラルアーツを学びます。



養成する人材像

高い専門的知識とコミュニケーション力に基づいて、グローバル社会における保健医療を含む諸問題や持続可能な社会構築のための諸課題を分析し、国や地域を越えて他者と協議し、その解決に向けて貢献することのできる人材を養成します。



教育課程の特色

- 本研究科の教育課程は、グローバル化された社会における課題解決に必要なとされる分野横断・学際的な国際教養学を体系的に履修することができるように編成されます。
- 教育課程の半数以上について英語により授業を行います。

教養 × 国際

教育課程の編成の考え方

- この研究科では、標準的な修業年限である2年間で、複数の学問分野を横断的に履修し、学際的な能力が養われるよう、コースワークについては複数の研究領域の科目をバランス良く履修し、専門性を育む研究指導へ、有機的なつながりを持った体系的な教育を展開します。
- 基盤科目においてこれまでに獲得した知識と教養(知性・智恵・実践的能力)の再開・再教育(リスキリング)を行い、専門科目においてそれらの知識と教養を学際的かつ高度な専門的知識と統合し、高度な課題解決能力をもった人材へと育てます。

専門科目において学ぶ研究領域

グローバルコミュニケーション研究領域(予定)

グローバルコミュニケーション研究領域では、複雑化する世界で生じている現実の諸問題に向き合い、多言語・多文化共生社会の実現と持続に寄与するためにグローバルコミュニケーションの学際的な知見に基づき主体的に判断し、グローバルな課題解決に必要な高度な専門的知識を持った人材の育成を目指します。

グローバルヘルスサービス研究領域(予定)

この研究領域では、パンデミックという地球規模の危機や人口の高齢化による疾病の多様化、非効率かつ不公正な保健システム等、現在のグローバル社会が抱える保健医療問題の解決を担うグローバルヘルス人材の育成を目指します。

修了後の進路

- グローバル人材を必要とする国際機関、政府機関など
- グローバル企業、多国籍企業、貿易商社、海外企業など
- 博士後期課程への進学



国際教養学専攻[仮称] 概要

専攻名 国際教養学専攻
学位名 修士(国際教養学)
入学定員 5名
課程 修士課程(標準修業年限2年)
開設予定時期 2024年4月
入学検定料 30,000円
学生納付金 初年度 800,000円、2年次 650,000円



順天堂大学大学院
国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）
設置構想に係るアンケート調査（採用意向）
報告書

令和5年2月17日

株式会社高等教育総合研究所

目 次

1	【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】	概要	2
2	【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】	集計結果	3
3	【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】	集計結果のポイント	7

添付資料

【添付①】 順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）設置構想に係る
アンケート調査 採用意向アンケート紙面

【添付②】 順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）リーフレット

1 【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】概要

目的：	本調査は、順天堂大学大学院が令和6年4月設置に向けて構想中の「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の修了生の就職におけるニーズを、大学外の公正な第三者機関により、アンケートを用いて測ることを目的とする。
期間：	令和4年12月～令和5年1月
対象：	順天堂大学大学院が令和6年4月に設置を構想中の「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の修了生の採用が期待される企業・機関356件を対象とした。
方法：	調査対象とした企業・機関356件の採用担当者宛てに、順天堂大学「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の設置構想に係る採用意向アンケート調査の依頼状を郵送し、同封のアンケート用紙への記入による回答・返信を求めた。
内容：	質問項目は全9問で、以下の通りである。 問1～3：回答企業・機関の基本情報 問4～5：順天堂大学「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の構想内容への評価 問6～7：順天堂大学「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の修了生についての採用意向 問8：修士課程修了生の採用で重視する点 問9：順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）に対する要望
有効回答件数：	53件（配布件数356件／無効回答件数0件／回収率14.9%） ※すべての設問に回答のなかったものを無効回答とした。

2 【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100.0%と一致しない。

3～6 ページは、アンケートで回答を得た 53 件の回答結果に基づく、全質問項目の集計結果である。

問1 貴社・貴機関の従業員数について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

※多国籍企業の場合は、日本国内の従業員数をお答えください。

選択肢	回答数	構成比
1～50名	2件	3.8%
51～100名	2件	3.8%
101～500名	11件	20.8%
501～1,000名	14件	26.4%
1,001名以上	24件	45.3%
無回答	0件	0.0%
合計	53件	100.0%

問2 貴社・貴機関の業種は次のどれに該当しますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
農・林業	1件	1.9%
鉱業、建設、製造	13件	24.5%
電気、ガス、水道	0件	0.0%
情報通信	9件	17.0%
運輸、卸売、小売	14件	26.4%
金融、保険、不動産	0件	0.0%
研究開発、専門技術サービス	1件	1.9%
宿泊、飲食サービス	2件	3.8%
生活関連サービス	1件	1.9%
教育、学習支援	0件	0.0%
医療・福祉	2件	3.8%
公務（他に分類されるものを除く）	0件	0.0%
NPO・NGO	0件	0.0%
その他	9件	17.0%
無回答	1件	1.9%
合計	53件	100.0%

問3 貴社・貴機関の所在地（本社・主たる事業所）はどこですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
東京都（23区内）	35件	66.0%
東京都（23区外）	2件	3.8%
千葉県	3件	5.7%
埼玉県	1件	1.9%
神奈川県	4件	7.5%
茨城県	0件	0.0%
栃木県	1件	1.9%
群馬県	0件	0.0%
山梨県	0件	0.0%
長野県	0件	0.0%
静岡県	0件	0.0%
その他	7件	13.2%
無回答	0件	0.0%
合計	53件	100.0%

問4 順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の社会的必要性についてどう思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
高い必要性を感じる	12件	22.6%
必要性を感じる	35件	66.0%
どちらともいえない	6件	11.3%
必要性を感じない	0件	0.0%
無回答	0件	0.0%
合計	53件	100.0%

問5 順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の養成する人材像についてどう思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
大いに魅力を感じる	11件	20.8%
魅力を感じる	35件	66.0%
どちらともいえない	7件	13.2%
魅力を感じない	0件	0.0%
無回答	0件	0.0%
合計	53件	100.0%

問6 貴社・貴機関では、将来的に順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了者を採用したいと思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

選択肢	回答数	構成比
採用したい	24件	45.3%
採用を検討したい	28件	52.8%
採用したいと思わない	1件	1.9%
無回答	0件	0.0%
合計	53件	100.0%

問7 は問6で「採用したい」、「採用を検討したい」と回答した52件を対象として質問した。

問7 順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了者を採用する場合、1年あたり何人程度の採用を想定されますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。※ご回答によって実際の採用人数をお約束いただくものではありません。

選択肢	回答数	構成比
1人	32件	61.5%
2人	11件	21.2%
3人	1件	1.9%
4人	2件	3.8%
5人	5件	9.6%
無回答	1件	1.9%
合計	52件	100.0%

問 8 貴社・貴機関において、修士課程修了の学生を採用する場合、特に重要視する点は次のどれですか。以下からあてはまるものをすべてお選びください。 ※複数回答項目のため、回答数は延べ。各回答率=回答数÷90件

選択肢	回答数	回答率
高い専門的知識	8件	15.1%
グローバル社会における諸問題を分析できる力	8件	15.1%
国や地域を超えて他者と協議する力	14件	26.4%
課題解決力	45件	84.9%
研究能力	3件	5.7%
その他	6件	11.3%
無回答	2件	3.8%

問 9 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）設置にあたり、ご要望があれば自由にご記入ください。

※全6件の回答を得た。

企業・機関の種類 (問2より)	記述内容
その他(人材)	21年卒採用の人材が非常に優秀で、今では大活躍しております。現在、24卒採用でも1名選考にお越しくださり、評価が高いです。是非、今後ともよろしくお願ひします。
鉱業、建設、製造	特に、問4「国際教養学研究所」の社会的必要性については、より具体的な教育カリキュラムまたは科目名が示されると、回答の判断が出来やすいと考えます。
情報通信	日本の大学、大学院における教育で最も不足している分野は安全保障分野かと思ひます。諸外国の人々と協議する上で日本人に欠けている分野もカリキュラムとして取り入れられればさらに層の厚いものになるのではないのでしょうか？
その他(人材サービス)	パンフを見るかぎり、指導教員がまだ良く分からない。本格的始動の折には、教授陣などが明確になれば良いと思ひます。
その他(医薬品)	特殊な文化(仕事観・文化)のある日本においては、価値観が固定化されていると感じます。海外のよい所を取り入れ、社会に変革をおこす人がいるとよいと思ひますので、よい修士課程だと感じました。一方、そうした海外の価値観に浸った若者は日本企業に入社後、文化が合わず離職の割合も高い気がします。
運輸、卸売、小売	今後とも引き続きよろしくお願ひいたします。

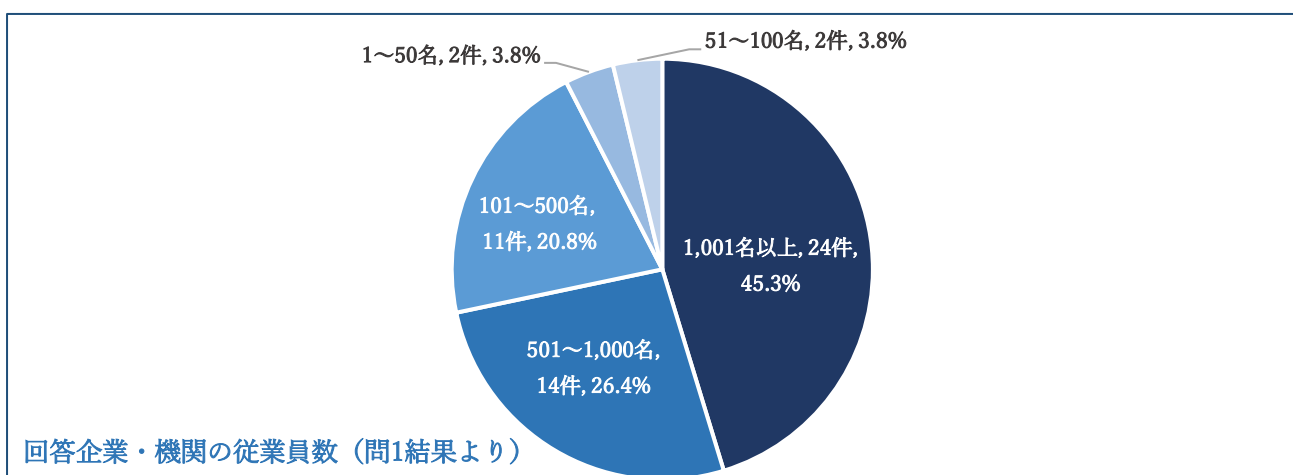
3 【設置構想に係るアンケート調査（採用意向）】集計結果分析

※「構成比」（%）はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計はかならずしも100%と一致しない。

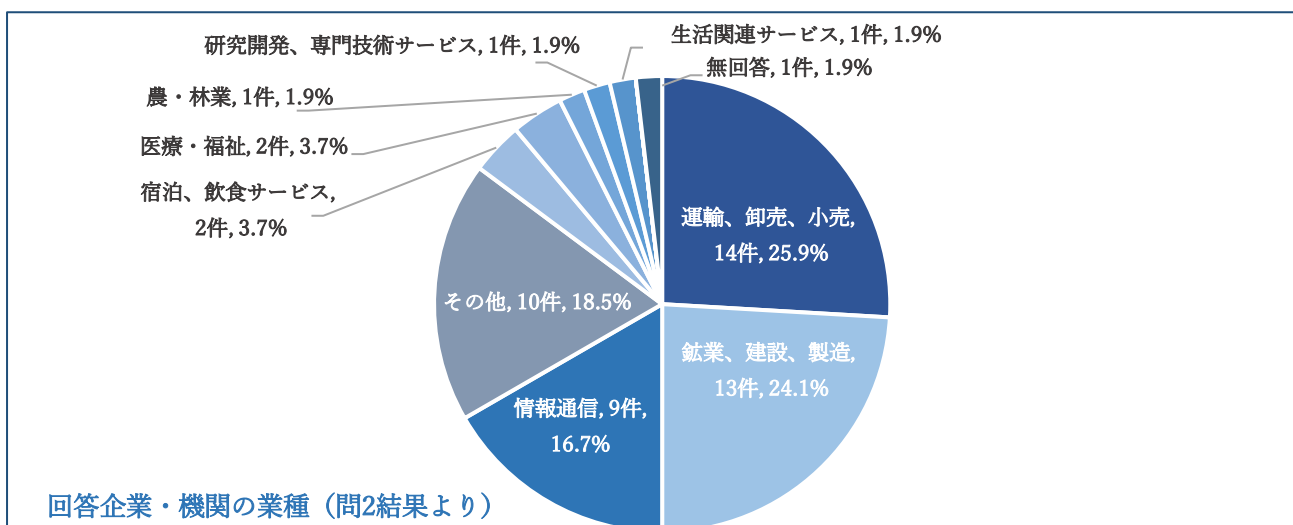
Point 1	回答企業・機関の45.3%が従業員規模1,001名以上。業種は「運輸、卸売、小売」と「鉱業、建設、製造」が多く、66.0%が東京都（23区内）に所在する。
-------------------	---

問1～問3では、回答企業・機関の属性について質問した。

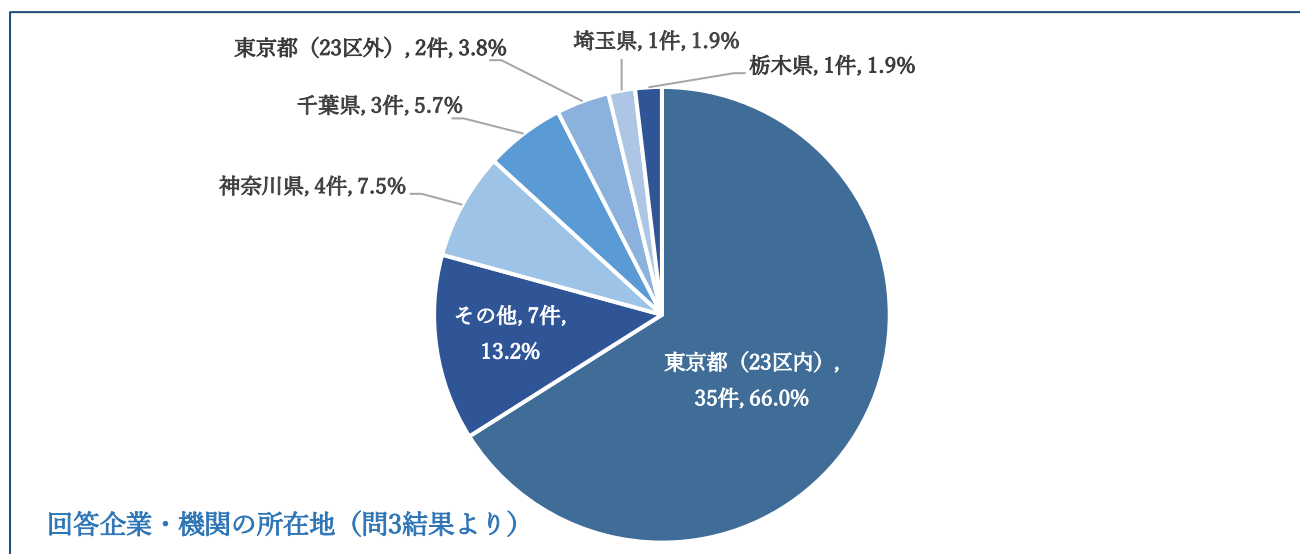
問1では、回答企業・機関の従業員数について質問し、53件の回答を得た。回答数の多い順に、「1,001名以上」が24件(45.3%)、「501～1,000名」が14件(26.4%)、「101～500名」が11件(20.8%)、「1～50名」が2件(3.8%)、「51～100名」が2件(3.8%)であった。



問2では、回答企業・機関の業種について質問し、52件の回答を得た（無回答1件をのぞく）。回答数の多い順に、「運輸、卸売、小売」が14件(26.4%)、「鉱業、建設、製造」が13件(24.5%)、「情報通信」が9件(17.0%)、「その他」が10件(17.0%)、「宿泊、飲食サービス」が2件(3.8%)、「医療・福祉」が2件(3.8%)、「農・林業」が1件(1.9%)、「研究開発、専門技術サービス」が1件(1.9%)、「生活関連サービス」が1件(1.9%)であった。



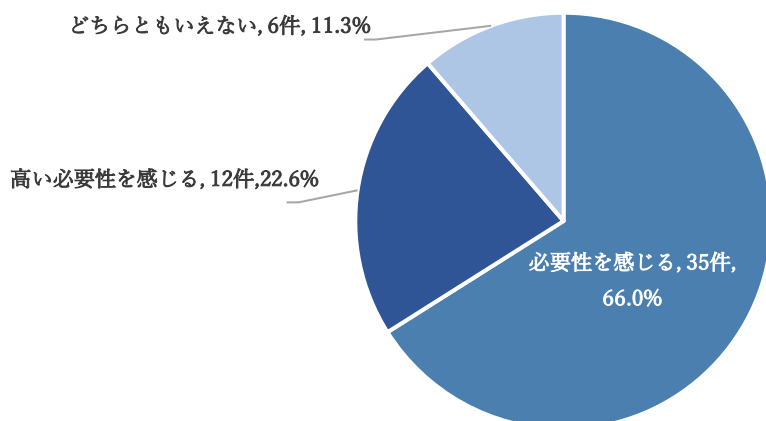
問3では、回答企業・機関の所在地について質問し、53件の回答を得た。回答数の多い順に、「東京都（23区内）」が35件(66.0%)、「その他」が7件(13.2%)、「神奈川県」が4件(7.5%)、「千葉県」が3件(5.7%)、「東京都（23区外）」が2件(3.8%)、「埼玉県」と「栃木県」が1件(1.9%)であった。



Point
2

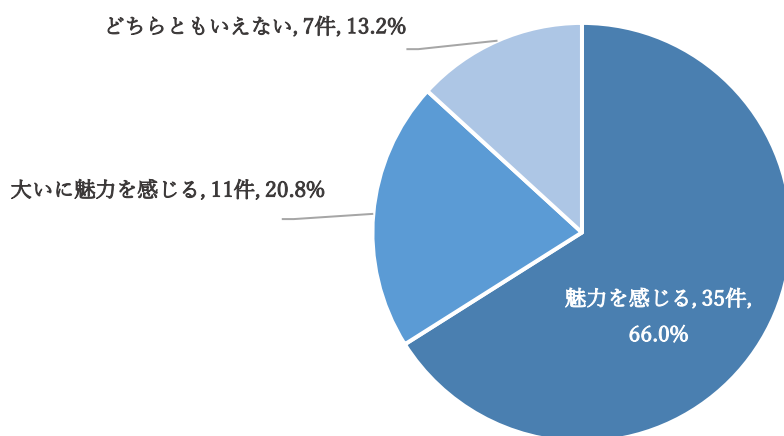
9割弱の回答者が、国際教養学研究科（仮称）について「必要性を感じる」、養成する人材像について「魅力を感じる」と回答した。

問4では、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の社会的必要性について質問し、53件の回答を得た。回答数の多い順に、「必要性を感じる」が35件(66.0%)、「高い必要性を感じる」が12件(22.6%)、「どちらともいえない」が6件(11.3%)であった。「必要性を感じる」と「高い必要性を感じる」の回答を合計すると、47件(88.7%)となった。



順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の社会的必要性について（問4結果より）

問5では、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の養成する人材像について質問し、53件の回答を得た（無回答1件をのぞく）。回答数の多い順に、「魅力を感じる」が35件(66.0%)、「大いに魅力を感じる」が11件(20.8%)、「どちらともいえない」が7件(13.2%)であった。「魅力を感じる」と「大いに魅力を感じる」の回答を合計すると、46件(86.8%)となった。

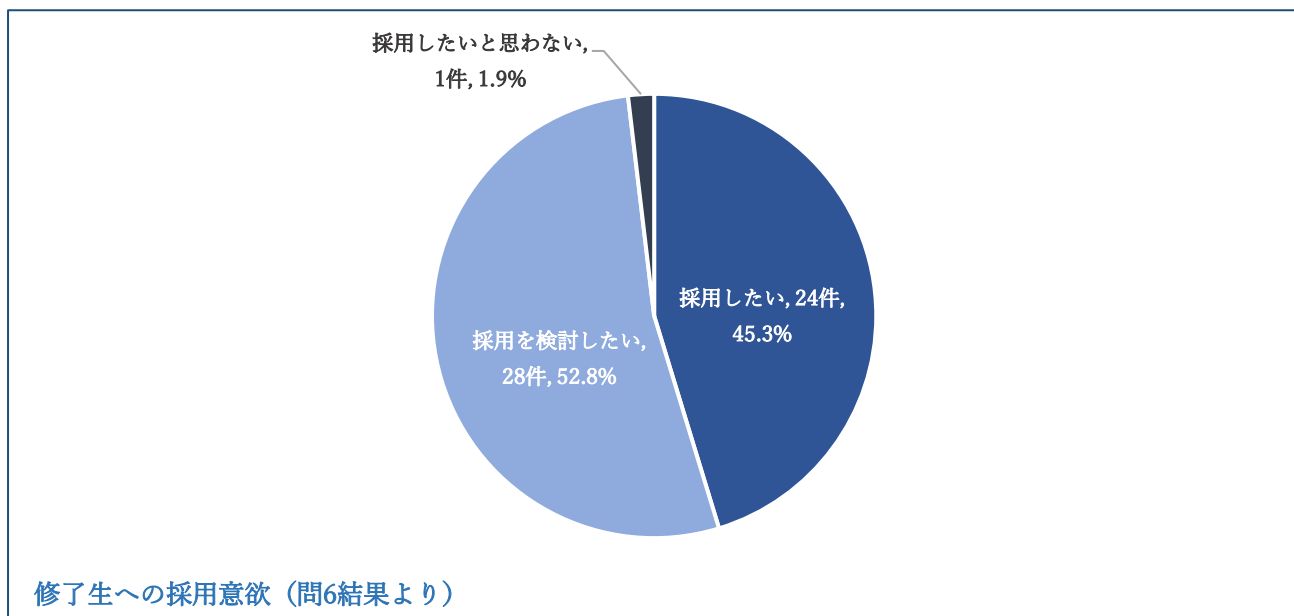


養成する人材像について（問5結果より）

Point
3

回答企業・機関のうち 24 件が、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了生を「採用したい」と回答した。採用可能人数の合計は 49 人となった。

問 6 では、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了生の採用意向について質問し、53 件の回答を得た。「採用したい」が 24 件(45.3%)、「採用を検討したい」が 28 件(52.8%)であった。



問 7 では、問 6 で「採用したい」「採用を検討したい」と回答した 52 件を対して、採用可能と思われる人数を質問した。問 6 と問 7 の結果より、「採用したい」と「採用を検討したい」の採用可能人数の内訳は、以下の表の通りとなった。

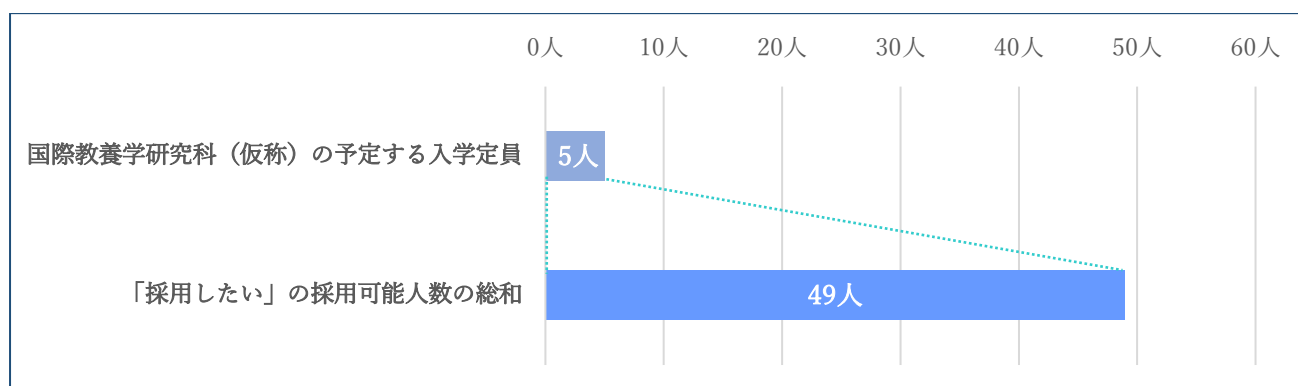
①「採用したい」の採用可能人数

選択肢	回答数	採用可能人数
1人	12件	12人
2人	7件	14人
3人	1件	3人
4人	0件	0人
5人	4件	20人
無回答	0件	0人
合計	24件	49人

②「採用を検討したい」の採用可能人数

選択肢	回答数	採用可能人数
1人	20件	20人
2人	4件	8人
3人	0件	0人
4人	2件	8人
5人	1件	5人
無回答	1件	1人
合計	28件	42人

p.10の「①「採用したい」の採用可能人数」の表より、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了生に対して、「採用したい」と回答した企業・機関の採用可能人数の総和は49人となり、順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）が構想する入学定員5名を大きく上回る結果を得た。



順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の修了生に対し、「採用したい」もしくは「採用を検討したい」と回答した企業・機関の業種は、回答数の多い順に「運輸、卸売、小売」が14件、「鉱業、建設、製造」が12件、「その他」が10件、「情報通信」が9件、「宿泊、飲食サービス」が2件、「医療・福祉」が2件、「農・林業」が1件、「研究開発、専門技術サービス」が1件、「生活関連サービス」が1件であった。

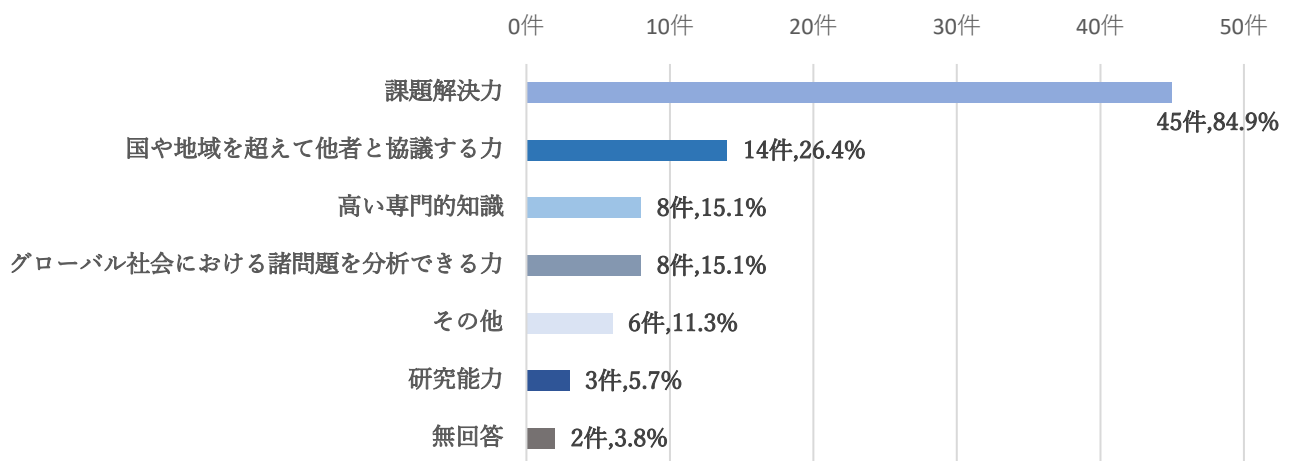
問2 \ 問9	総回収件数	採用したい (回答件数)	採用を検討したい (回答件数)	採用意欲 業種合計
運輸、卸売、小売	14件	5件	9件	14件
鉱業、建設、製造	13件	3件	9件	12件
その他	10件	8件	2件	10件
情報通信	9件	5件	4件	9件
宿泊、飲食サービス	2件	1件	1件	2件
医療・福祉	2件	0件	2件	2件
農・林業	1件	0件	1件	1件
研究開発、専門技術サービス	1件	1件	0件	1件
生活関連サービス	1件	1件	0件	1件
合計件数	53件	24件	28件	52件

Point
4

修士課程修了者を採用する場合には、「課題解決力」を重視すると回答した企業・機関が84.9%を占めた。

問8では、修士課程修了者を採用する際に重要視する点について質問した（複数回答可）。回答数の多い順に、「課題解決力」が45件(84.9%)、「国や地域を超えて他者と協議する力」が14件(26.4%)、「高い専門的知識」が8件(15.1%)、「グローバル社会における諸問題を分析できる力」が8件(15.1%)、「その他」が6件(11.3%)、「研究能力」が3件(5.7%)であった。

修士課程修了生を採用する場合重要視する点（問8結果より）



順天堂大学大学院が令和6年4月に設置を構想する「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）についての採用意向アンケート調査においては、24件の企業・機関が採用意向を示し、採用可能人数の和は49人となった。これは順天堂大学大学院が予定する入学定員の5名を大きく上回る回答結果であり、順天堂大学大学院が令和6年4月に設置を構想する「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の人材需要の見通しは問題ないと判断できる。

添付資料

【添付①】

順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）
設置構想に係るアンケート調査 採用意向アンケート紙面

【添付②】

順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）
リーフレット



順天堂大学大学院 国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称） 設置構想に係るアンケート調査

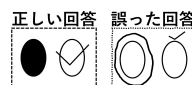
順天堂大学では、2024年4月に「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）修士課程（2年制）の設置を構想しております。本学では、このアンケート調査を通して、将来修士生の採用をご検討いただく皆様からご意見を賜り、広く社会に貢献できる人材輩出を行ってまいりたいと考えております。

なお、ご回答いただいた情報は、順天堂大学大学院「国際教養学研究科 国際教養学専攻」（仮称）の文部科学省への申請書類にのみ活用し、この目的以外で調査結果を利用することはありません。また、集計結果と特定の企業・機関を関連付けることはなく、ご回答いただいた人数の採用を求めるものではありません。アンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は、順天堂大学から委託された第三者機関・株式会社高等教育総合研究所が実施しています。
※リーフレットおよびこのアンケートに記載されている国際教養学研究科 国際教養学専攻（仮称）に関する事項は予定であり、内容が変更になる可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

- ・記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ・回答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。



・「正しい回答」のようにマークしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めない場合があります。

問1 貴社・貴機関の従業員数について、以下からあてはまるものを1つお選びください。

※多国籍企業の場合は、日本国内の従業員数をお答えください。

- 1～50名
 51～100名
 101～500名
 501～1,000名
 1,001名以上

問2 貴社・貴機関の業種は次のどれに該当しますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- | | | |
|-------------------------------------|--|--|
| <input type="radio"/> 農・林業 | <input type="radio"/> 鉱業、建設、製造 | <input type="radio"/> 電気、ガス、水道 |
| <input type="radio"/> 情報通信 | <input type="radio"/> 運輸、卸売、小売 | <input type="radio"/> 金融、保険、不動産 |
| <input type="radio"/> 研究開発、専門技術サービス | <input type="radio"/> 宿泊、飲食サービス | <input type="radio"/> 生活関連サービス |
| <input type="radio"/> 教育、学習支援 | <input type="radio"/> 医療・福祉 | <input type="radio"/> 公務（他に分類されるものを除く） |
| <input type="radio"/> NPO・NGO | <input type="radio"/> その他 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> | |

問3 貴社・貴機関の所在地（本社・主たる事業所）はどこですか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 東京都（23区内） | <input type="radio"/> 東京都（23区外） | <input type="radio"/> 千葉県 |
| <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 神奈川県 | <input type="radio"/> 茨城県 |
| <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 山梨県 |
| <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> その他 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> |

問4以降は、国際教養学研究科（仮称）のリーフレットをご覧ください。

問4 順天堂大学大学院 国際教養学研究科（仮称）の社会的必要性についてどう思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 高い必要性を感じる
 必要性を感じる
 どちらともいえない
 必要性を感じない





問5 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）の養成する人材像についてどう思いますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 大いに魅力を感じる 魅力を感じる どちらともいえない 魅力を感じない

問6 貴社・貴機関では、将来的に順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）の修了者を採用したいと思いませんか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

- 採用したい 採用を検討したい 採用したいと思わない

以下の問7は、問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答した方のみお答えください。

問7 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）の修了者を採用する場合、1年あたり何人程度の採用を想定されますか。以下からあてはまるものを1つお選びください。

※ご回答によって実際の採用人数をお約束いただくものではありません。

- 1人 2人 3人 4人 5人

問8 貴社・貴機関において、修士課程修了の学生を採用する場合、特に重要視する点は次のどれですか。以下からあてはまるものをすべてお選びください。

- 高い専門的知識 グローバル社会における諸問題を分析できる力
 国や地域を超えて他者と協議する力 課題解決力
 研究能力 その他

問9 順天堂大学大学院 国際教養学研究所（仮称）設置にあたり、ご要望があれば自由にご記入ください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

近隣の競合する大学院・研究所・専攻一覧

- 早稲田大学大学院 国際コミュニケーション研究所 国際コミュニケーション専攻（東京都新宿区）
- 上智大学大学院 グローバル・スタディーズ研究所 国際関係論専攻、地域研究専攻、グローバル社会専攻、国際協力学専攻（東京都千代田区）
- 創価大学大学院 国際平和学研究所 国際平和学専攻（東京都八王子市）
- 国際基督教大学大学院 アーツ・サイエンス研究所 心理・教育学専攻、公共政策・社会研究専攻、比較文化専攻、理学専攻（東京都三鷹市）
- 立教大学大学院 異文化コミュニケーション研究所 異文化コミュニケーション専攻（東京都豊島区）



創立184年の健康総合大学

順天堂大学は、江戸時代後期の1838(天保9)年、学祖・佐藤泰然が江戸日本橋薬研堀に開塾したオランダ医学塾に端を発する、今に繋がる日本最古の医学教育機関です。

医療と健康に関する専門知識とそれらを支える教養を学ぶ8つの学部

(医学部、スポーツ健康科学部、医療看護学部、保健看護学部、国際教養学部、保健医療学部、医療科学部、健康データサイエンス学部)と、

大学院重点化により教育・研究を充実させ、多くの研究者及び高度専門職業人を輩出してきた4つの研究科

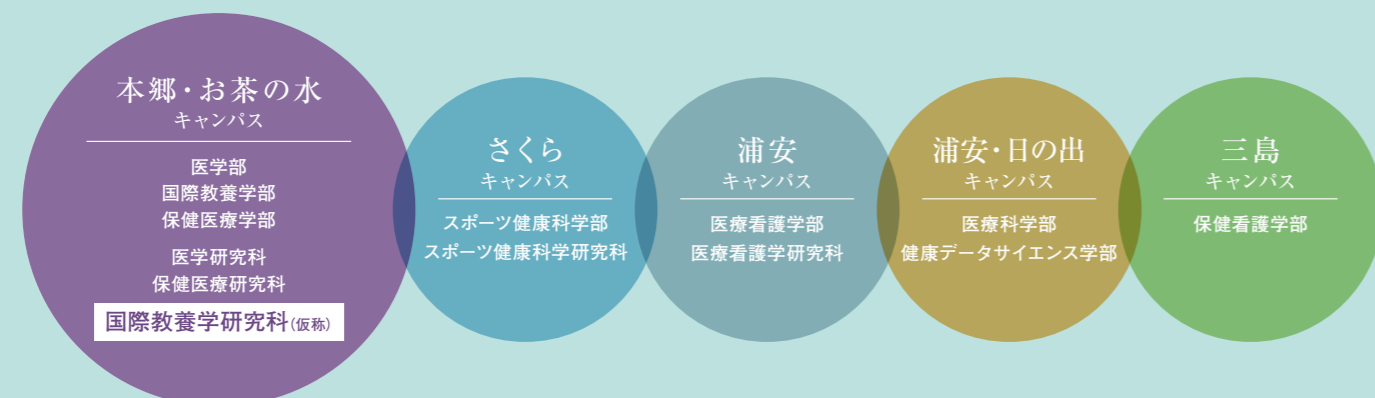
(医学研究科(修士課程・博士課程)、スポーツ健康科学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、

医療看護学研究科(博士前期課程・博士後期課程)、保健医療学研究科(修士課程))、

並びにそれらの教育・研究の実践の場である6つの医学部附属病院から成る「健康総合大学」です。



順天堂大学 5キャンパス 8学部 4研究科



医学部附属 6病院

順天堂医院	静岡病院	浦安病院
順天堂越谷病院	順天堂東京江東高齢者医療センター	順天堂練馬病院

Access

本郷・お茶の水キャンパス

〒113-8421
東京都文京区本郷2丁目1番1号
TEL:03-5802-1729(直通)

<https://www.juntendo.ac.jp/ila/>



JR線「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口)……………徒歩7分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車……………徒歩7分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅下車(B1出口)……………徒歩9分
JR線「水道橋」駅下車(東口)……………徒歩8分
都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車(A1出口)……………徒歩8分



2024年4月開設予定

設置構想中

順天堂大学 大学院

国際教養学研究科

国際教養学専攻 仮称

順天堂大学 大学院
国際教養学研究科国際教養学専攻
開設準備室

〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号 TEL:03-5802-1729(直通) FAX:03-3818-1168

E-mail fila_office@juntendo.ac.jp

Graduate School of International Liberal Arts

※国際教養学研究科(仮称)は2024年4月の開設を目指して設置準備を進めております。なお、このリーフレットに記載の内容は、変更となる可能性があります。

順天堂大学は 国際教養学研究科[仮称]を 開設します。

現在進行中のグローバルで複合的な危機(金融・経済危機、戦争・テロ、感染症など)を乗り越えるためには教養学で修得する多層的・多元的な知が必要です。そのために、国際教養学研究科では、大学院レベルでのコミュニケーション、政治学、経済学などの人文・社会科学から健康・スポーツ科学、統計学、医学、公衆衛生など自然科学・応用科学まで、現代的リベラルアーツを学びます。



養成する人材像

高い専門的知識とコミュニケーション力に基づいて、グローバル社会における保健医療を含む諸問題や持続可能な社会構築のための諸課題を分析し、国や地域を越えて他者と協議し、その解決に向けて貢献することのできる人材を養成します。



教育課程の特色

- 本研究科の教育課程は、グローバル化された社会における課題解決に必要なとされる分野横断・学際的な国際教養学を体系的に履修することができるように編成されます。
- 教育課程の半数以上について英語により授業を行います。

教養 × 国際

教育課程の編成の考え方

- この研究科では、標準的な修業年限である2年間で、複数の学問分野を横断的に履修し、学際的な能力が養われるよう、コースワークについては複数の研究領域の科目をバランス良く履修し、専門性を育む研究指導へ、有機的なつながりを持った体系的な教育を展開します。
- 基盤科目においてこれまでに獲得した知識と教養(知性・智恵・実践的能力)の再開発・再教育(リスキリング)を行い、専門科目においてそれらの知識と教養を学際的かつ高度な専門的知識と統合し、高度な課題解決能力をもった人材へと育てます。

専門科目において学ぶ研究領域

グローバルコミュニケーション研究領域(予定)

グローバルコミュニケーション研究領域では、複雑化する世界で生じている現実の諸問題に向き合い、多言語・多文化共生社会の実現と持続に寄与するためにグローバルコミュニケーションの学際的な知見に基づき主体的に判断し、グローバルな課題解決に必要な高度な専門的知識を持った人材の育成を目指します。

グローバルヘルスサービス研究領域(予定)

この研究領域では、パンデミックという地球規模の危機や人口の高齢化による疾病の多様化、非効率かつ不公正な保健システム等、現在のグローバル社会が抱える保健医療問題の解決を担うグローバルヘルス人材の育成を目指します。

修了後の進路

- グローバル人材を必要とする国際機関、政府機関など
- グローバル企業、多国籍企業、貿易商社、海外企業など
- 博士後期課程への進学



国際教養学専攻[仮称] 概要

専攻名 国際教養学専攻
学位名 修士(国際教養学)
入学定員 5名
課程 修士課程(標準修業年限2年)
開設予定時期 2024年4月
入学検定料 30,000円
学生納付金 初年度 800,000円、2年次 650,000円

